京城日報

本紙定價　一部金五錢　壹ヶ月金壹圓　三ヶ月同三圓　六ヶ月同六圓五十錢
廣告料金　[illegible]
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
編輯兼發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
電話長六千九番　振替京城三〇〇番

赤化の第一歩（二）
共産主義者の活躍
シービーホークス

此青年共産主義者インターナショナルが設立されてより僅に三年にしかならぬ昨年の六月モスコウで開かれた赤化主義者の大會には世界各國より百五十名の青年男女代表者が集まつた。露國政府の外相トロッキーは之等の代表者に向ひ

『赤化運動が著々成功しつゝあるを祝すると共に、今後に於いて歐洲各國民並に極東諸國民を赤化し世界を共産主義の下に置くのは實に諸君の任務である。益々自重して宣傳に努力せよ』

と一場の訓示を與へた。彼は尚歐洲現在の不安に乘じて宣傳を爲すは最も急速に効果を收むる所以である。時に英國に於ける勞働者間並に殖民地の人民の間には現政治組織に對する不平の念が益々瀰延しつゝあるから最も宣傳に好都合であると附言した。トロッキーの此の言は昨年の冬に於ける近東並に印度の事件に徴して明白なる根柢を有する事がわかつた。（五）

印度人の間に革命思想が盛んである事は、本年五月十二日シムラに於てサクトリ氏がなしたる演説が雄辯に之を語つて居る。曰く

『現状の儘に社會組織を放置する時は遂に世界歴史に前例なき程の人命と財産とを破壞するの慘劇に到達する事は決して遠きにあらず』と

『斯く赤化の危險は世界到る處に波及して居る。然し今自分が諸君の注意を求めんとするは斯かる一般的のものではなく、我國の共産主義者がモスコウ勞農政府と相提携して如何に我第二の國民を赤化すべく努力しつゝあるかと云ふ實に重大な問題である。』

彼等の主義

『彼等の所謂プロレタリヤン學校は一週一週と其數を增加し、今や千八百九十六年以來存在せる比較的組織ある社會主義日曜學校の多くを併呑しつゝある。試みに彼等共産主義者の配付せるパンフレットの中より一節を引用する。

『我プロレタリヤン、スクールは不斷の活動を爲しつゝあり、吾人は社會主義日曜學校が悉く革命的方向に進まん事を切望す。共處に一人の共産主義者なき場合には吾人之を作らん、又社會主義者子弟の團體に對しては吾人の趣意を徹底せしめ、彼等をして共産主義者たらしむべし』

生徒と教師

共産主義者少年團員にして且プロレタリヤン、スクールに出席する者は左の二種類である。

一、社會主義者又は共産主義者の子弟にして既に共産主義に關し一定の概念を有するも尚深く研究せんとするもの、

一、普通勞働者、會社員、官吏小商店主の子弟にして單に第一種の生徒の勸誘により出席したるものである。此第二種の生徒の兩親は全然無智であるか或は多忙な爲め子弟が如何なる教育を受くるも全然無頓着なのである。

教師は一部分外人で、一部分は革命派の英人男女である。之等教師と保護者は極めて人好きがよく温和で子供の信用を得さふな人を選ぶ。然し彼等は確固なる革命思想の所有者で、多く事物を達觀するの明なく自分だけの好い見解に固まつた人々である。此學校で教師や管理者の參考書として用ひられつゝあるものは『プロレタリヤン學校概要並に其方針』と稱するもので、次に其一節を引用して見るが、之を見れば此れ恐るべきプロレタリヤン學校に出席する子供等が毎週々々如何なる教育を受けつゝあるかゞ判る。

シヤッター
米田通信局長
＝遞信省＝

◇陸軍復活戰の一幕に、國際無線電信網造成の急を説き、無線と遞信新規事業の中に數項目を擧げて之だけは是非にと前田遞相を口説き立てた効あつて、どうやら山が見えて來た上に、議會は近づく通信局長米田奈良吉氏の此頃、議更でもなささうな樣子に見受ける

◇『意見か、それは、大にあるけれども今時分に規畫を喋つてしまつては擁護上すまんぢやないか』と決めつけたが最後、其事柄に就ては一言も吐かない『そりやさうだ』式の恬淡率直振の眦は天の一角を睨んで居る、凡俗の噂に捕はる容貌ではない時々『何を』と人の問を問返しては時々度胸を鎮ふ一言を以て其の準備を許せば愉快と言ふ手を當て刺める事が還富である

◇八方睨みの眼で睥睨してゐる遞信局長を遞信部内に存ずる所は一種の痛快味さへ覺える氏は大和の國奈良の産れ米田鐵氏の令弟である（在京一記者）

科學的消費節約
林學博士　三村鐘三郎

今や國を擧げて産業戰の時代に入つた、産業戰の勝敗は産業に從事する者のみの擔ふ可き責任だ等と等閑視するは非常なる誤りで、國民一般に産業の智識を進めなければならぬ何故であるか。國民の爲である。近來支那より木炭が輸入される。何故に支那で日本より廉價に木炭が出來るか。其原因を明かにせねば、世界無比の森林面積を有する日本の木炭が振るはぬ事になる。尚ほ獨逸では日本に下駄を輸入しやうと企圖してゐると云ひ、米國の小楊子は我都會に擴く使用せられ居り、其他斯の如きは枚擧に遑ない。然るに林業界以外の人が恬然として居ると云ふが如きは、林業の智識が國民に徹底しない爲ではないかと思ふ。今でこそ獨逸は敗戰の國となつて居るが、今から五十年前獨逸興國の氣分が漲つて居る時代には國民を一貫して外國品を買はない、外國品に優るものを愛して之を使用すると云ふ氣分が普及して居たのである。

然るに我國の現狀を見るに、世界大戰中自給自足の狀態に到達し僅かに輸出しつゝあつたのが、戰後は其の狀態が激變し殆ど凡てのものを輸入に仰ぐと云ふ有樣で、而も戰前よりも尚甚だしいのである。之は我々同胞の大に考へねばならぬことと否考へると言つても經濟や財政の大綱のみを考へて居るのではなく、所謂塵積つて山となると言つた樣に輸入の木炭に就ても、小楊子に就ても、下駄に就ても、器具に就ても機械に就ても、凡ての輸入品に就て何故に輸入されるか。何故に我製品は之と對抗する事が出來ぬかと言ふことを根本的に考へ、其根本的の原因を探究して輸出杜絶に對し之が救濟策を講じなければならぬ。之が國民の主として致すところでなければならぬが、國民が輸入品を買ひ楊子を買ふ共時に輸入品であるといふことを知り其原因が品質が惡いか價格が高いかを併せて研究することゝなれば、自然自國產だか、輸入品だか、知らないで使用し、甚だしきに至つては外國產なるが故に賞用すると云ふが如き風も改まるであらう。

科學の進步の爲め今迄は浪費でなかつたものが浪費となる。之を例すれば今では殆ど其跡を絶つたカーボン電球之は非常に電力を要すもので目下普及してゐるタングステン球の三倍半程要されると言つて、其當時タングステン球の宣傳に啣き立てられたものであるが、之れが事實とすればカーボン球を使用するのは電力の浪費である。斯の如くして一般の節約と言ふ事は國民が揃つて科學の智識を進め、出來得る丈け浪費を慎む事になり延いては産業戰の世に於て優勝を贏ち得るの方途となる。

時事短評

▲佛國　華府條約不批准の外電到る都合の好き話也批准國歎過するや否

▲獨首　相馬ク氏を推擧せる此國に在り相の職を實行すべしと述ぶ

▲土の　要求日下貫徹近東會議總崩潰綴に絡らん巴里會議の二の舞か

▲コロンビア州會東洋人排斥案を可決すと四海兄弟は口舌のみ慨又歎

▲經濟　經濟戰の大勝は支那貿易の如し老大國何れの時か覺醒せん

▲農商　務當局目下公正價格の調査を進む實現の曉不當價格矯正されん

▲外米　輸入防止大に可之國民の自戒にあり就中農村奢侈の僞戒にあり

▲政友　對露政策日支協約に反對せし覺えなしと怒る成敗は議會にてせよ

▲內地　遞信時々飛んでもなき噂を傳ふ十議他人事か盡す事の業らず

▲京城　には處々の鮮語到る所にありと吹き出せし代議士あり諸議師も蹉足

▲全鮮　中學生雄辯大會鮮人側天興の意氣愛すべし但熱中冷を忘るゝ勿れ

▲丸山　局長の評論通中す人間神に非ざる以上理想通りに行く者に非ず

▲京城　婦人界に二つの思潮瀰る源は境遇生活にあり色彩は赤と黑と

▲川柳　子曰く子寶が有つて借家を斷られ子寶の有無是か非か大に迷ふ

▲小說　家菊池寛氏穢に溺る文士兎角素行不良戀愛罵倒研究が譏て呆れる

武人的詩人
ダヌンチオ
【2】松田竹の島人

平素の入場料は中々ラ位であつたのが、ズツと繰上げして四リラとなりそして四人詰の劇場席が一坪九リラもしたといふことである。ラ、ギオコンダを共妙技に依つて、世に紹介した女優ドウーゼは、此時從來の伊國西派の悲劇物に飽らず、何にか新生面を開かんと心懸けてゐたから、ダヌンチオの天才的なそして精巧な稍センチメンタルな詩風に百年の知己を得た樣な氣がして、飛び付く樣に喜んで其作中の人物に扮した

またエメテ、ツアツコニイは伊太利の生んだ名優で、そして批評家、伊太利に類る感化の勢を有して居つた名優で一座してメシナから、パレルモ更にヂーブルスからローマへと乘り込んで來たのが評判だつたに、二人ともダヌンチオ崇拜家であつたから從つて彼れが名を爲したのであつた。ギオコンダの脚本を次に話さう

ルチオ、セッタラといふ彫刻家と貞節な其の妻シルヴイとの間に花の樣な女の子が出來、幸福な家庭を作つてゐたけれども、ルチオはそれで滿足することが出來なかつた。何故不滿足であつたかと云ふに、藝術家の彼としては妻の觀念的の美だけでは物足らず、プラスチックの肉體美に打たれて言ひ難いその姿勢の美を大理石に彫りつけやうとの希望が切であつた。ところが、ギオコンダといふ女性の美しい肉體の各部は、聊ちルチオの理想通りであつて、彼れの美的空想に恰も神來の生命を齎したのであつた。彼れがギオコンダを見出した時の柳懶の極彩色で、ダヌンチオの中で最も筆は全盛と耽美的言語と相俟つて纒綿たる花を咲かせてゐる。

第二幕第二段でルチオは其の儘を燃やしつゝ友人に向ひ、カラ、の大理石塊で花の姫が未だ美神に逢つたとを物語るが光に映じて慰白く中に楚々として立つた其の像の瞻仰すべき麗はしさを見ては何者が之を形容し得ることが出來やうと言つてゐる。彫刻家のルチオはギオコンダの花の如き姿をモデルとしてスフインクスの大理石像を作つたが、彼れはこの時内心に言ふべからざる煩悶を起した。妻シルバイアに對して決して愛がないではないけれども、彼女は藝術を解し得ない。ところがモデルの女性たるギオコンダは我が理想の藝術化であり、我が生命たる藝術上モデルの女性をとらねばならぬが、それでは家庭の平和が破壞せらるゝと煩悶した結果、一層死んでしまはうと假作所のスフインクスの處で自殺せんと我と我が咽喉へ向けて拳銃を發した。ところが彈丸は外れて傷を負ふた。

特價發賣
現代語譯
支那哲學叢書
申込殺到

全十二卷　支那哲學の全思想を知らしむ
第一回配本　論語　製本既成
御申込著金と同時に配本し目下大好評を博しつつあり
白熱的大歡迎　出版界空前の大盛況裡に愈
卅日〆切
〆切後は斷然特價を撤回す　只今申込あれ

特價
四六版ポイント組四百頁乃至五百頁・總布裝函入　全十二卷定價金三十六圓　各卷金三圓外送料を要す
甲種（全卷一時拂）金三十圓也
乙種（六卷一時拂）金十五圓八十錢
丙種（一卷每月拂）金二圓七十錢
丙種に限り申込金二圓七十錢。各種共送料市内十二錢地方二十二錢を申受くる事
東京市麹町區山元町一　新光社
振替は東京四三二四〇　電話は九段二六二六

本年掉尾の一大飛躍！
現代 十二月號の壯觀

公衆衛生と社會道德（まざまざと見せつけられ我が公衆衛生と公衆道德の缺陷を引例して餘す所なく解剖す）……文學博士　深作安文
民衆運動の現在と將來（澎湃なる民衆運動の現在を詳述しその將來を訓へて一大標識は之れ）……東洋大學教授　中島德藏
彼は地位以上か以下か（世間の波にもまれくて上下轉々する各人各樣の實例を見よ！）……文學博士　三宅雪嶺
◎性的無智より起つた怖ろしき事實……工學博士　伊藤忠太
◎樹木や建物を尺度一本で測る法（數の話）……法學博士　上杉愼吉
◎上品で重寶の年末贈答品調べ……侯爵　小村欣一
◎最近八年間十二月漫畫史
◎率直淡白の氣風
◎名士の筆蹟
米價騰落を調節すべき唯一策（七千萬同胞を脅かす米價調節の根本要訣は之！實に不朽の寶典なり）……平松莊一
余が過去に於ける志望の推移と現職業及感想（現代數十名家の昔日譚は後人に垂れし偉大な參考）……數十名家稿
明治維新秘話（大西郷、高杉等と親交ありたる森田氏の口を出づる事實は是れ實に本誌獨特の讀物）……七十八翁　森田清太郎
政界大波瀾史（賤ヶ嶽の鐵面を辛辣に剔抉し歷代外相を苛刻に評す、失敗に終始せる我國大外交の秘話）……獨石馬
瀕死の熱海！（我國唯一の間歇泉今や命旦夕に迫る熱海町民の愁眉を開く科學大講演を聽け）……理學博士　横山又次郎
趣味の人　＝◎山本達雄男の美人＝大石正巳氏の論＝幸田文學博士の辯＝◎松村介石氏の釣＝外數項

畫壇名家執筆　帝展批評
◎白田草舍雜話……平福百穗
◎帝展不問語……鏑木清方
◎感激の作品と敬すべき繪……石井林響
◎帝展出品の傾向と秀作……吉川靈華
◎帝展雜觀……石崎光瑤
◎洋畫の秀作と種々相……片多德郎
◎帝展の彫刻について……齋藤素巖
◎帝展の彫刻……長谷川榮作
◎帝展出品畫物語……一記者
帝展について（我が邦畫壇の第一人者たる大觀氏が美術國たる帝展に投げたる炬の如き照光！本誌が新に乞ひ得て掲載せるものにして實に特別の逸品たり）……横山大觀

◎漫畫の愚痴（年末の卷）……山田みのる
◎世界間渴泉の美觀……一記者
◎平素妻に感謝する事……早大教授 [illegible]
名優の遁世（俳優珍寸聞物語）……喜多川眞之輔
◎冗費を省く心算で失敗……[illegible]
◎意味籠る切手の貼方……眞野津太
◎街ぶらりんの月（詩）……金兒農夫雄
歐米婦人の傾向……牧師　米澤尙三
商賣の秘訣（警句集）……松屋　内藤支配人
◎新婚旅行記……加藤長江
◎夫への餞けの言葉……鈴浦夢子
◎日用品市場の精彩……一記者
男女相性……相學大家　小玉吞象
◎手輕美味の季節料理……一記者
◎喘息肺結核神經痛の特効新藥
◎政界時事漫畫八題……小川治平
交渉取引に當つて心得置くべき事……某會社重役
東都醫師及病院評判記……高山白楊
□□□□□安心して生命の托せる＝

無駄を省く生活（下記四名家が日用品、服装、社交上、教育上等に於ける無駄を指摘せるもの、之によつて人々の日常生活は如何に簡便になり、又それによつて生活は如何に多くの他方面に充實を求むる事が出來るか必讀の全文字）
生活改善同盟會理事　棚橋源太郎
衆議院議員　山本条太郎
米國教育學博士　西山哲治
石川半山

實業家成功傳　商人道の典型　森村市左衛門翁（正義人道を眞向に振りかざし、赤手空拳以てよく巨萬の富を積み得たる大富豪の大願成就物語り）……空蟬山人
文藝家傳記　愛と貧を體驗せる文藝界の重鎭　菊池幽芳氏（熱烈なる戀と慘ましき生活苦と戰ひ作ら、貧しい今の境地を見出す迄の人間苦を如實に描きそれ迄の心境を宛然らに寫す）……久木水府樓
植民地成功譚　南米の大地主　坂人武雄氏大奮鬪史（剛健質實、徒手一千の移民を提げて風靡る南米の大地主となりし彼は年齒僅に三十歲の白面の書生であつた。）……宮之原信次郎
畫家立志美談　中村不折……横山健堂
現代名優月旦　尾上菊五郎（藝境の巨匠が半生の奮鬪史！血と涙に彩られたる數奇な半生）……青柳李太郎
實業家逸話　巨人早川千吉郎（劇團の大立物を縱橫に解剖し深刻に月旦して餘すところなし 富豪八億の財を擁して縱橫に馳驅せる巨人の風丰は紙上に躍る）……本誌記者
◎美しい程仲の良い江木博士兄弟
◎珍奇變好浮世さまぐ
◎激流に親の命を救ふた冒險事實譚
凄腕二人乞食の話
◎侮辱虐待の境遇から歡喜の生活へ
◎衞生的で心地よい最新の文化住宅
◎新聞記者嫌ひの首相逸話ばなし
慘ましくも感嘆すべき聾啞の四人兄弟（天の剛か人の罪か聾啞四人の兄弟が協心戮力病み衰ると老ひし母とを扶ける世に珍しく世にも慘ましき事實哀話）……大瀧鞍馬
公爵令孃から賣春婦になる迄（棉花一朝の夢醒め、厭氣と倶に泣く弟妹に泣き生活の爲に昨の公爵令孃今轉落して春を鬻るに至る！悲痛慘絶を極める大告白）……木村幹

創作　天狗（一人の美人を廻る戀と肉の渦巻）……室生犀星
漫畫小說　どぜう地獄……岡本一平
事實小說　友禪染の由來（天下一品一平氏獨特の筆）……三浦不知火
講談　原敬……伊藤痴遊
歷史小說　慕ひ行く影……前田曙山
落語　煙草好き……柳家小さん
脚本　自來也……岡本綺堂
武勇講談　快傑久米平內……小金井芦洲
飜譯小說　肉の榮光……窪田十一

定價金壹圓
東京本郷區駒込坂下町　大日本雄辯會　發行　振替東京三九二〇

英外相の對米陳述

【倫敦二十七日發電】米國傍聽者チャイルド氏が去る二十五日ローザンヌで發表した聲明から諸種の思惑が生じてゐるが之に關し英國外相カーゾン卿がデリー、メール紙ローザンヌ通信員に語つた所は注目に値する 氏は曰く『英國委員は米國の聲明を歡迎する門戸開放政策に關しては英米兩國政府間に何等利益の相違もない近東に於ては英米兩國の利益は完全に一致して居る』

露國委員到着

【ローザンヌ二十七日發電】勞農露國首席代表ラウコウスキン氏は伯林から當地に到着した

露、米に接近せんとす

【紐育二十六日發電】近東講和會議露國代表チチエリン氏がローザンヌに於ける米國の傍聽者に接近し露米關係をつけるに一歩を進めるであらうと推想し國務省は同問題を審議した然し米國は露西亞の相手になる事はないであらうと觀測される

君府軍隊問題解決

【巴里二十七日發電】君府からの報道に依ればラフエツト、パシヤ氏と聯合軍司令官との會談の結果聯合國軍隊と土耳其當局との關係に付いて未解決の要點は協定を見るに至つた去る數週間内に君府を退去したものは十五萬人に上るだらうと

軍縮提唱の本家が
陸軍大擴張案を決定

【東京電報】米國陸軍特別委員會は次の如く該國軍の兵力を決定した歩兵二十五萬五千人中歩兵十八個師團十九萬六千騎兵三師團二萬三千と砲兵十八個聯隊二萬海岸砲兵十二中隊一萬三千右案に依ると現在より十萬の擴張案となり特に軍備縮小を提唱せる米國にとり甚だしい矛盾で該案が上程さるれば米議會の大問題となるであらう

王總理査辦案提出

【北京二十七日發電】本日衆議院は國務總理王寵惠外交總長顧維鈞の兩氏が財政總長羅文幹氏と共謀して職を汚し國を禍せりとの理由で査辦案を提出せるもの五種に及び多數で通過したが現內閣總理閣員は國會の同意を經てゐないから國務總理閣員と認めずして普通官吏と見て彈劾の手續でなく査辦したものだと

吳氏曹氏に提携を拒絶さる

【北京廿七日發電】吳佩孚氏は羅文幹事件にて王內閣の擁護に努る事が大總統非なるにより曹錕氏の許に人を派し黎總統を尊重し曹錕氏に服從する旨を傳へしめ同時に張作霖氏と提携せざる樣申込んだ曹錕氏は張作霖氏と親族關係あるため斯る能はざれば誤解なき樣にと回答した

希內閣員色別

【アゼンス二十七日發電】ゴナタス內閣の新閣員は軍人出身五名文官出身七名である

浦鹽政府の重稅
邦商引揚げん

【敦賀發電】露國官憲は浦鹽日本避難者に對し去る十八日三日間以內に市外避難民地町に移轉すべく突然命令を發した外我一般營業者に營業稅を設け一等營業一萬圓、二等一千圓の保證金の納付を命じ前者に年千圓、後者に年三百六十圓の營業稅を課して來たので邦商は大恐慌を來たし十二月の營業期迄に店をたゝみ歸國する外なからうと浦鹽商客は語つた

三國公使抗議

【北京二十六日發電】英、佛、日三國公使は二十六日外交部に通牒を送つて鹽政の收入が規定通り鹽務機關に交付されず各省が之を差押へ且つ鹽務機關を脅迫して鹽稅を強制的に支出せしむる事は鹽稅借款條約の規定に違反するものであるとて嚴重なる抗議を提出した

山東交渉本月中に調印成らん

【東京電報】山東交涉は二、三日來頗る進捗し正式會議の外日支兩國の事務當局者分科會委員長等も非公式に會談した結果何れも滿足なる經過を得るに至り本月中には調印を見るであらう從つて青島に於ける行政引繼ぎ並に同地の陸兵引揚も十二月二日には實行すべく二十七日佐世保から驅逐艦二隻を青島に派遣して引揚前後の警備を爲さしめる事に決したと

廿九日調印せん

【東京電報】山東細目協定交涉は愈々其大切の點に達した小幡委員長は二十六日王委員長と非公式に會見して最後の會談を遂げた特別の故障突發せずんば二十九日調印を見るであらうと

鑛山合辦談纏る

【北京二十七日發電】山東細目協定第一部委員會四十七八回會議を開き鑛山の協定を續け價格問題は日支合辦會社で日本は金五百萬圓を提供し其純利益が年八朱を超過した時超過利益の半數を日本政府に納付する事とし會社の組織其他に付大體一致した

土地問題一段落

【北京二十七日發電】山東會議は土地問題で緊張したが午後の會議で附屬地問題の結果青島に於ける外國人土地所有權問題については日本側は永久租借の主張を固持して讓らず支那は僅に年限以內(九十九ヶ年)無償租借を許すに止まり双方の意見一致に至らず懸案となし...

米國政府に於て解決するに決し細目協定と引續した土地に關しては現在の期限滿了後三十ヶ年借地權を許す事に決した

獨大使著任
本國の恢復を語る

【東京電報】ゾルフ獨大使は二十七日午後六時天洋丸で横濱に着いたが其の談に曰く

『再び懐かしい日本の地を踏む事が出來たのは誠に嬉しい本國については色々噂されるが私の見た處では各方面共秩序的に恢復されて居る樣である革命なども殆ど總想して落ち着て居る各工場でも機に煙を揚げて產業の勃興を物語つて居る今回の首相クノー氏は自分の友人であり非常に穩健な人で手腕家であるから對外的にも對內的にも獨逸の前途に頗る力強く感ぜられる日本との關係も漸次複雜になる事と思ふが兩國は今後長く親密な關係を保ちたいと思ふ』と

歐洲形勢混沌
田中情報部次長談

【東京電報】外務省情報部次長田中都吉氏は二十七日午後六時横濱着歸朝したが談に曰く『歐洲の形勢は今尚混沌たるものである賠償問題其他の經濟問題については全然何も纏まつて居ない從來の遣り口は獨逸が金を儲くれば從つて夫れを絞取ると云ふ有樣であるが之ではいけない、どうしても獨逸の支拂額を決定して財界の安定を圖らなければならない勞農政府は相當に勢力を有して居るが農民は國家主義が漸次擡頭し來たりつゝある事を認めなければならぬ伊太利新內閣の如きは最も近頃其反動的に國家主義的の好適例である戰後三年に及んで國家又は國民の軋轢依然として存し武器の戰爭熄むも國の不和の來ないのは何故か我國民は大に考へなければならぬ』と

臨時樞府會議

【東京電報】臨時樞密院會議を開き

一、支那の輸入稅率に關する取極の件

二、關東州防備營造物地帶令中改正の件

を可決した右一項は十二月一日から實施の支那輸入稅率引上に關するもので二項は旅順要港部を廢し防備隊を置くものである

官業勞働者大會
眞面目に講究

【東京電報】砲兵工廠を初め官業勞働者等は來る十二月四日失業防止大會を開き眞面目に彼等の執るべき方法に就き講究する筈なるが來る四十六議會の普選運動には全然參加せざることゝすべしと

奉吉鐵道と我既得權
敷設計畫が事實ならば嚴重抗議

奉天の張作霖氏以下の滿洲官民が過般來奉天から吉林への鐵道敷設を計畫しつゝある事は既報の如くであるが右は滿洲の運輸機關が從來滿鐵と東支鐵道とに掌握されて居るのを憾として支那人による支那鐵道の經營を思ひ立つたものであるらしく滿鐵としては若し右の計畫が實現すれば平行線の形になるので非常に困難な立場になるが

今回の計畫は奉天から興京柳河海龍を經て吉林に至らうとするものであつてその一部たる海龍吉林間はいはゆる滿蒙四鐵道の一部として西原借款の當時日本がその敷設權を獲得し新借款團成立の當時も一般的優先權は拋棄したが該鐵道の敷設權は除外されて居るので完全に日本の既得權となつて居る從つて若し支那の官民が我に何等の交渉もなくこれが敷設計畫を具體的に進める樣な事があれば日本政府としては當然嚴重な抗議を提起する事となるであらうといふが一方今日までの報道によると今回の計畫なるものは一時東三省の各銀行が其の資金を出貸し漸次株式會社の組織とする方針であるらしいが今日東三省の各銀行がその樣な多額の資金を負擔するとは考へられず豫定通り來年三月から測量に着手する事は到底覺束ないといふ事であつて若し支那側が實際これが敷設に就いて充分の誠意があれば前の如き外交上の關係からもまた資金の關係からも必然に滿鐵と交渉し合辦の形式をとるの外なく合辦鐵道ならば日本側でも滿洲の國の經濟的開發のために幾分讓歩して交渉に應ずる事になるであらうと(東京)

立消えとなりさうな
滿蒙銀行設立問題
鮮銀東拓等既設機關の改善で十分と大藏省當局に難色あり

滿蒙中央銀行設立の計畫は前滿鐵社長早川千吉郎氏の提唱に依り最近又復活の問題として世間の注意を惹くやうになつたが本問題に對する大藏當局の意嚮は滿蒙に於ける金融機關の改善に依つて資金逼迫の事實は認むるも之が救濟に就きては自ら他に適當の方策あるべく現狀に於いては中央銀行新設の計畫を具體化するの必要を認めないと言ふにあつて寧ろ既設の

金融機關の 改善を急がんとするもの如くである。即ち滿蒙地方に於ける日支兩國の經濟的發展を助長せんが爲め滿洲に中心的金融機關を設立すべしとの議は隨分古くから唱道された所で既に十數年前滿鐵會社創立の際においても之が第一次原案には『金融業經營』の一項が加へられて居た程であつて。更に近年に及んでも大隈內閣時代第三十七議會に對し政府は日支銀行及滿洲銀行設立に關する法律案を提出したが貴族院の反對に遭つて終に否決された行懸りがある。其後寺內內閣になつてからは前內閣と方針を異にし滿蒙開發の爲には新に中心的金融機關を設立するまでも無く鮮銀、東拓等既設の金融機關を改善すれば足れりと云ふ見解で大正六年から

鮮銀發行の 兌換券に對し關東州及び滿鐵沿線に於て新に强制通用力を認め滿蒙方面に於ける事業資金の供給を潤澤ならしむると共に一方東拓に對しては明治四十二年日露戰後の不況時に際し政府が正金銀行を通じて融通した資金三百萬圓の中關東州及び沿線の貸付二百二十五萬圓を割いて同社に與へ特に滿蒙に於ける不動產金融は主として東拓をして當らせる事として爾來其の方針で今日に及んで居る次第であるが今日例へば早川氏提案の如き新銀行を設立するとなれば問題は極めて複雜となり既設機關たる鮮銀、東拓等との關係が頗る面倒となることは疑はれぬ、即ち銀行自身の資本金を運用し盡くした後の資金調達を如何にするかゞ

重大な難點 であつて假りに早川氏提案のやうに兌換券の發行權と勸業債券の賣出とを以て資金調達の途を講ぜんとすれば兌換券發行の既得權を有する鮮銀側が不服を唱へる事は明白であつて又東拓として新に銀行を設立して之に特權を與ふる程ならば寧ろ既設機關たる東拓に勸業債券の發行權を認めて資金調達の途を與ふるのが順序であるとの主張もある筈である。結局既設の金融機關を改善すれば足るか或は又特に滿蒙開發の爲めに中央銀行を設立せねばならぬ程の重大な事由があるかに依つて此の計畫の運命も決する譯であるが現內閣として大藏省當局の方針を窺ふに前內閣當時の如く即ち鮮銀、東拓等既設機關の改善に依つて

滿蒙開發の 目的は充分達せられると云ふ見地から目下大藏省では種々此の點に就き考究中であるが過般支那經濟視察の爲め派遣された當田駐支財務官が近く歸國の筈であるから其の報告を聽取した上滿蒙に於ける金融梗塞の程度に依つては日露戰後の措置に倣ひ東拓に對して低利資金を融通し臨急の救濟策とすることとなるであらうと云ふ。何れにしても大藏省が右の如く滿蒙銀行設立の必要を認めて居らぬ事は明白であるので從つて今後の成行は特別の事情が生ぜない限り先づ此の儘立消えとなるものとの觀測が有力である(東京)

李王賜餐

李王殿下には大庭將軍を主賓として二十八日午後零時より昌德宮に招待し午餐の賜饗ありたり

總督出席

齋藤總督は別項二十八日午後零時昌德宮に於ける賜餐に出席したり

李王殿下の大庭軍司令官招待の際主賓として出席したり

大庭大將招待

總督は二十七日夕大庭大將を官邸に招待し送別晩餐會を催したり

大庭大將官民招待
告別の爲め

大庭軍司令官は二十九日午後三時より軍司令官邸に總督以下京城の主なる官民二百餘名を招待し告別の挨拶をなし茶菓の饗應をなす由

正式任命
鮮臺兩局長
二十七日附

【東京電報】竹內朝鮮總督府遞信局長が臺灣總督府遞信局長に、藤川臺灣總督府遞信局長が朝鮮總督府遞信局長に兩局長交迭の件は既報の如くなるが二十七日附を以て正式に任命されたり

遞信局長並に朝鮮關係辭令

【東京電報】別項竹內、藤川兩局長正式任命の外二十七日附を以て左の通り任命發表ありたり

任臺灣總督府遞信局長 臺灣總督府遞信局長 松賀 照鄉

任臺灣總督府內務局長(一等) 中村原次郎

補仙臺遞信局長 札幌遞信局長 山岸 哲夫

補札幌遞信局長(二等) 阿部 甚一

補東京遞信局監察課長(三等) 小田部胤康

命東京遞信局監理課長(四等) 戶川 政次

命東京遞信局庶務課長(六等) 小松 茂

任朝鮮總督府技師(五等) 許 晉

朝鮮總督府判事(七等) 准 匿一

定例局部長會議

二十八日開催の筈なりし定例局部長會議は都合に依り二十九日午後零時より總督府第一會議室に開催する事に變更したりと

電信電話線故障
殆と復舊す

本月降雪の爲めに障碍を生じたる電信電話線の復舊に就ては遞信局に於て極力手配中なるが其後の狀況を聞くに...

金銀鑛業勃興の徵
眞面目な出願が殖へて來た

朝鮮に於ける新鑛區の出願を其の鑛種別の上から概觀すると大正六年前後タングステン黑鉛鑛等の全盛時代から七、八年戰後工業の勃興に伴ふ石炭鐵鑛の時代となり更に轉じて鐵山の鑛業が大瓦落期に遭遇して一時頓挫の止むなきに至つたのであるが去る十年末より本年にかけて金銀鑛の眞面目なる企業が著しい現象を呈するに至つた

勃興の勢 を示すに至つた所以のものは一に昨年來一般の物價勞銀が漸く低落の傾向あり勞々にして其價格に著しき變化を見ぬ金銀鑛業が漸を追ふて採算的に引合ふことゝなつたに因るものであるから今後之等の方面に著しい變動を見ぬ限りは朝鮮の鑛業も金銀鑛を皮切りとして漸次恢復の機運に向つてゆくものと考へ得ぬでもないと鑛務課桂氏は語つた

新鑛區の 出願總數は十八件が之に前月來未處分のものを加へた中から處分したもの二十二件の內金銀鑛十件の多きに上り登錄件數十件も金銀鑛である

ことは十一月以降十月迄の受付件數千六百六十四件一月以降十月迄の處分件數は百七十九件合計千八百四十三件內處分件數は五百八十七件で更に此の內

登錄總數 は百八十七件なるが此の九割即ち百七十件迄は金銀鑛であつて知る事が出來るのである

眞面目な 企業者に依り出願されて居るもの多くは從來の如く成るべく鑛區を選擇するといふ面目的で出願して居る者の多くは何れも最近の出願者は直ちに是が處分の一日も速かならんことを希望し許可あれば直ちに之が鑛業に着手し自己の權利を確保せんとするの傾向が著しいのは朝鮮に於ける鑛業の將來上最も歡迎すべき現象とも云ふべきで斯く金銀鑛のみが著しい

西岸航路稍振ふ
但し昨年に比し頗る不振

鮮內の海運界は依然として不振であるが西岸方面は最近穀物の出廻りあり稍振るひ十一月中二十艘に達し先づ仁川の出穀は一月中に約四萬石の出穀あるものと思はれるが米安の爲め例年の如く一時に出穀することはあるまい、社外船も十一月中に二十艘の寄航を見たるが荷物思はしく集まらず長きは一週間も碇泊して居るがある東海岸は未だ閑散にして一千噸級の汽船にて清津元山兩地から約三百噸の荷物あるのみ、要するに海運界は昨年に比し頗る不振の狀態で將來も尙暗澹として豫想に苦しんで居る、露國白軍の艦船は今尚元山に二十二三艘碇泊し艦船プーニーカーフ號には多少噸數も行はれて居るが所有權が確定せないのと凡て百噸乃至七八百噸の小汽船であるから全く役に立たぬも老朽船であるから賣約なども全く出來て居ない、浦鹽は赤軍の占領により閉されて居る、而して漸く入港禁止を行ふので當社の浦鹽航路も多大の迷惑を蒙り二十六日午後五時入港した浦潮丸も赤軍の爲に突然入港を禁ぜられ此の航路の將來は頗る悲觀の外はない(朝郵營業部長石垣孝治氏談)

有望の撫順炭坑
埋藏總額百億圓

最近滿洲に於ける撫順其他の炭坑を視察歸來せる某實業家の談次の如し

撫順炭坑は炭層豐富にして而も其れが露天掘であつて採掘が容易である同地に於ける炭層は撫順から間島の塔連に至る迄十哩に亘り鑛區の面積は實に千八百二十萬坪炭層の厚さ平均百三十尺最も厚い所は四百二十尺に及んで居つて埋藏高に約十億噸と稱せられて居る、今假りに一噸を十圓としても總額百億圓に達する勘定である、目下は一ヶ年五百萬噸を採掘し得る設備があるが今後設備を擴張することが出來るといふ事である、然るに

壹千萬噸を採掘 することが出來るといふ事である、然るに現在の採炭高は一ヶ年三百萬噸に過ぎず其の販賣權は擧げて三井物產に與へ近頃になりて南昌洋行及び野澤組にも幾分を取扱はしめて居るといふ狀態である、今內地の石炭採掘高を見ると一ヶ年約二千五百萬噸で其の中九州炭が大部分を占めて居るが同炭の年數は今後十ヶ年を出でぬといふ說である、であるから此の際撫順炭の販賣取扱ひを一般に解放して出來るだけ安價に且成るべく多く內地に於て使用せしむる事としたならば將來の家政策上から見て

一、內地炭の年數を延長せしむる事となり

二、滿洲租借期間問題が喧しい今日本問題に對する苦慮を減少する事となる

(今後租借地の還附が早くなれば成る程多く採掘した方が利益である)

更に之れを現狀から見れば

(イ)炭價の調節上多大なる貢獻をなし得べく

(ロ)頃來不況の爲めに空貨車を多く持つ滿鐵及び船腹を多く持つて居る船會社にとつても甚だ利益である

滿洲に於ては撫順の外北票、新邱、鶴崗炭坑といふがあり山東其他にも良炭坑がないのであるから此際日支間の採炭協定の成立を希望する。

產米改良獎勵と効果
各道を通じて良結果を來しつゝあり
三井總督府技師談

產米改良に關する諸施設の效果其の他を觀察の爲め全北及全南方面に出張中なりし總督府三井技師は二十六日夕歸任せるが其の觀察談左の如し

『全羅南北兩道を觀察したに過ぎないが產米改良に關しては

一方農民の智識 が進んで來た事と本年は豐作であつた爲め交付し且つ道費及面費より之れを補助した關係もあるが各道とも非常に施設を遂げて居る特に乾燥及調製に關しては從來當局に於ても非常に努力しつゝありしが本年は從來以上の進步を來して居る此の乾燥及調製と言ふ事は實に重要なる方法で內地農家に於いて實施して居る如く取入れに際して出來る丈け乾燥せしめ且つ雜穀の混同を防ぐにあるのであるが本年は一家に於いて之れを實行せしむると共に又米穀取扱業者に對しても農家より買つた籾を更に再調製せしむる方針を立てたので其の結果は非常な好績を示して居る又米穀檢查を實施したのも之れが

獎勵の一助たる に過ぎない過日木浦に於ける米穀大會に於ても斯業者は米穀取扱業者のみにこれを施行して一般大切な所謂を改良せねばならぬ筈と言ふ點もあつたが當局としても之れが改良の必要なる事は同技師の時から承知して居るので本十一年度に於て地方技手を增加せしめたのも其爲に外ならぬ米の改良に關しては一面農家の手に依りて出來る丈け改良を施行せしむる方針の下に各道及面に於いても或は駐在所員の手に於て之れを配布し又は之れを實行せしめんと努めて居るが唯一の問題は不可能な事であると思ふが今年は昨年に比較して

長足の進步を示 して居る傾向が明かであるのは大に地方技術員の努力に依る處大であると思ふ斯かる傾向で進めば其の盛に達すると思ふ唯遺憾なのは鮮人及內地人の地主が產米改良事業に無關心で唯一日も早く小作料を手に入れる方に心を向けて居る人々が多い事である自分の農地の利益を上ぐるは產米改良に依つて居る處が多いと言ふ事を考へ...』

電話交換事務
激增と緩和策
加入者の所屬替
加納京郵局長談

毎年々末になると電話交換事務が激增するので之に對し京城局は相當苦心して居る、加入者の一部を龍山分局に所屬替をなし來月一日から實行することになつたが加納局長は語る『京城の電話の需要は市況の如何に拘らず絶えず增加するの一方で本局加入者約四千名、龍山分局約一千名の外に現に申込中の者約五千名もある狀況で本局の如きは既に飽和點を告げ現在以上に

交換台の增設 も出來ず技術上の加入者收容數は四千名を以て限度とするも現在は交換手一人の加入者負擔額が標準の百名を二十名乃至三十名を超過して居るので幾ら交換手を增しても思ふ樣に交換の成績を上げる譯に行かない、それに比較的京城の加入者は電話を使用することが多く最近一日の一加入者平均通話度數は十八九度に上り恐らく內地でも其以上に多い處は無い位で殊に

年末の繁忙期 に際しては例年の通話度數を激增するは從來の例に依つて明らかであるから先般來之が緩和策を講じ一部の加入者を收容し得る力の充分なる龍山分局所屬に變更する計畫を早めて本局の負擔を輕減しやうと腐心し漸く變更工事も完成したので來る十二月一日から古市町、吉野町、三坂通り方面の加入者約百二十名を龍山分局所屬に變更することにした是に依つて約五千名の

京龍加入者の 通話は年末に際しても恐らくやら恐らくやら交換取扱はるゝ見込みである、但し其の變更さるゝ百二十名の加入者には多少の我慢をして貰ふ外なく出來得る丈け從來と似寄りの番號を附することに苦心し中には同一番號の一千を取るものもあり或は一千何番の一千を取り去つたのもあり悉に角大多數は

四聯のものを 三聯にするを得て甚だならずも變更された加入者にも迷惑の程度は幾らか除き得たことゝは思はるゝさりながら迷惑は迷惑に違ひないから其の點は甚だ同情するも一般の利益の爲めにと思うて忍んで貰ひたいものである、』

東拓移民承認

東拓本年移民應募者は計三百五十七名にして中農移民應募者二十六名小農移民應募者約一千名其他は總て小農のみの應募者であるが此の中家族の一家を除き他の三百餘名に對し詮衡中であるが十二月中旬迄には許否を決定する筈で承認豫定數は凡そ百二十戶內外であらうと

安武氏任命

【東京至急報】二十八日左の通り發表ありたり

任朝鮮總督府事務官兼書記官(四等) 總督府事務官 安武直夫

人事消息

▲水谷光太郎少將(平壤鑛業所長)二十八日入城朝鮮ホテルへ

▲渡邊太三郎氏(殖銀滿洲支店長)二十八日退城

▲河內山樂三氏(朝鮮火災保險社長)東上中の處一兩日中に歸城

▲阿部充家氏(國民新聞副社長)二十八日朝滿洲より入城朝鮮ホテルへ投宿一週間位滯在の由

▲南村九平氏(不二興業會社支配人)南鮮事業地へ出張中の處二十六日歸城

【茶話】

後城驛の某氏曰く『東拓の川上君は新事業を見附ける事にかけては流石に手に入つたもので事業界には是非ともあゝ云ふ人が無くてはならぬ▲が然し云へば川上君の擧げた風呂敷の跡仕末をする人が欲しいものだ天二物を與へぬかね』▲總督府の商工課長田中君の煙草好きと來たら有名なもので誰知らぬものはない▲或人が或處で君の煙草を見て『何うやら田中君に似てゐるやうだが之は遠ふ田中君なら必ず煙草を咬へてる筈だ』といつた位▲其の田中君が病氣の爲めとかで大正十一年十一月四日からピタリと禁煙して了つた▲ところで其の埋合せといふ譯でもあるまいが此の頃は休日毎に鐵砲をかついで郊外に出掛けるといふ▲斯道にかけての同君の手腕は何うか知らぬが一旦狙ひを附けたら百發百中何んな鳥でも取て逃しツこなしと御本人自身のはなし……

大庭大將發期

大庭軍司令官は副官小佐治大尉を隨へ十二月一日午前十時龍山出發の途に上るべく途中桃山御陵に參拜し五日頃東京着の豫定なりと

菊池軍司令官 期日

新任朝鮮軍司令官菊池中將は副官長谷川中尉を伴ひ十二月十一、二日頃東京發來任の豫定なりと

駐日米大使來期

駐日米國大使ビー、ウォーレン氏一行九名は十二月一日朝釜山上陸同日午後七時五十分京城着朝鮮ホテル一泊二日午後十一時發北京に向ふ由

商品陳列館觀覽時間

二十九日附總督府告示を以て總督府商品陳列館觀覽時間左の通り改正されたり

▲三月一日より六月三十日迄、午前九時より午後五時に至る▲七月一日より八月三十一日迄、午前八時より午後三時に至る▲九月一日より十月三十一日迄、午前九時より午後五時に至る▲十一月一日より翌年二月末日迄、午前十時より午後四時に至る

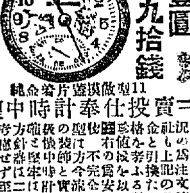
森田前聯隊長訃

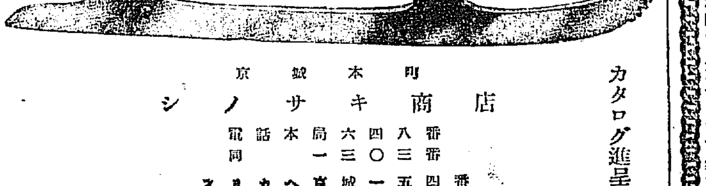
本年八月龍山にて病氣の爲め待命となりたる前野砲兵第二十六聯隊長砲兵大佐森田俊太郎氏は爾來大島町の自邸にて引續き靜養中なりしが遂に二十六日午後六時三十分永眠したり葬儀は二十八日午前九時三十分元町瑞龍寺にて執行したるが野砲聯隊よりは砲兵一ヶ中隊參列し多數將校の會葬あり

光州潭陽間新線開通

十二月一日ヨリ營業開始

南朝鮮鐵道株式會社(本社馬山府)





職業

日一圓以上三圓まで(特約)募集

近所男女自宅で何人もスグ出來る內仕事 年中無休見本品付說明書郵券十錢を要す

東京市牛込區山吹町二九五

二井商會

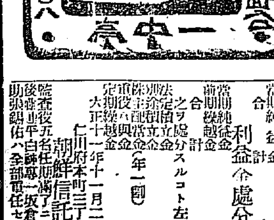
公示催告

京城府南米倉町二十三番地 申立人 辻本嘉三郎

右申立人ヨリ船荷證券ニ付公示催告ノ申立アリタリ所持人ハ大正十二年六月二十日午前十時迄ニ當院ヘ申出其證券ヲ提出スヘシ若シ提出セサルトキハ無効ヲ宣言スルコトアルヘシ

大正十一年十一月二十二日

京城地方法院



第一期決算公告

貸借對照表(大正十一年十月卅一日)

資產之部

科目	金額
未拂込資本金	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇
貸付金	[illegible]
信託財產運用金	[illegible]
代理貸付金	[illegible]
信託財產	[illegible]
當座預金	[illegible]
假拂金	[illegible]
所有物件	[illegible]
銀行預金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

科目	金額
資本金	二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
諸積立金	[illegible]
配當金	[illegible]
諸信託金	[illegible]
代理貸付見返	[illegible]
信託財產見返	[illegible]
諸借入金	[illegible]
假受金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

科目	金額
當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

之ヲ處分スルコト左ノ如シ

科目	金額
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
株主配當金(年一割)	[illegible]
重役賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

監查役五名任期滿了ニ付改選ノ結果 後藤連平 白師吏一 坂倉伊平 矢上兆之助 張錫佑ハ全部重任セリ

大正十一年十一月二十二日

仁川府本町三丁目四番地

朝鮮信託株式會社

大邱府來年度施設

消極的方針を執るから豫算は增加せず　邱全鐵道の速成を希望す

＝松井大邱府尹談＝

【大邱】來年度の豫算編成に就いては目下諸材料の蒐集中であるから今具體的に說明する事は不可能であるけれども、來年度に於ては新規の事業はないと思つて宜しい、それは大正十一年度の計畫が餘り多大に過ぎた爲めに明年度に於て繰越す事業も甚だ少くないからである、要するに四十萬圓以上の事業として西部市場の改修事業がある上に鮮人部落に

水道を敷設

せねばならぬ等の大事業があり十一年度に於て完了せぬものがあるから來年度に於て其等の事業を繼續する必要があると思ふ、本期議會に於て總督の豫算が通過するならば大邱府の都市計畫實施に着手する事となる譯であるが、是は十五ヶ年計畫で第一期は五ヶ年繼續事業と明年度より着手する豫定であるが豫算の關係上之を實行し得るか否かは不明である、大きに目下建築中である第一小學校の工費約廿二萬圓餘も今年度を超ふる事と豫想せねばならぬと思ふ、大邱女子普通學校建築中のものも來年度に持越す事となる見込みである。

第一小學校

の完成を見る時は內鮮人學童の學級は一先づ完成し教室の不足を感ずる事あるまじく又普通學校も一應完成の形となり今後兒童の增加に伴ひ漸く應急の施設をすれば好い事となる譯である、府及學校組合學校費を合せて昨年度は百六十餘萬圓であつたが、來年度とは消極的方針を執る爲めに多少の減少はあるまい、府の社會的施設としては公設市場、鮮人の洗濯所、府營住宅等があるが更に公設浴場等をも新設したいとの希望を有して居る次第は大邱より金泉、全州に通ずる鐵道の敷設問題があるが其延長は約百哩であつて比較的工事は易く從來交通の不便であつて此の有望なる產物部落を控ふる有望の線であるので府民の大部分、全州の有志が主體となり目下鐵道速成運動中である

白熱化（熱心）

を以て一日も其開通の速かならん事を希望して居るので府も亦本府に其實地測量を懇請しつゝある結果本府も亦鐵道網の一部であつて有望なる線と認められ既に實測に着手して居るから本年內には實測も終了する事であらうと信ずる其實測の終了した後でなければ邱全鐵道が果して有望なる經濟線であるか否かは不明であるが、當地の商業會議所に於ても目下其速成に就き經濟的方面から調査中である云々

水田經營者の危機

奉天水利局の納稅法

過重な課稅に苦しむ移住鮮農

安東領事館　吉田書記生談

【安東縣】前年來奉天省管內にて施行設置されつゝある奉天水利局の不當なる課稅に關し本地安東領事館吉田書記生は語る、奉天水利局は從來奉天省中の主要地に前後五ヶ所を設置して專ら水利に關する事業の經營を司掌し來つたのであるが、昨年來大に局務を擴張して新に二十五ヶ所を增設し當領事館管內では安東、寬甸、鳳城、莊河、岫巖、通化、臨江の七（?）分局を置き

徵稅の準備

中であつたが（六畝）につき小洋銀八角を徵する事となつた、此の納稅期は去る十一月一日より十二月末日迄と限定され各納稅人は水利分局に行つて各自納稅することになつて居る、然し遼陽地居住者に對しては夫々吏員を派して徵收する向きもあるが納期經過後は所定の罰金を徵收することもある然るに右管內各縣の水利分局は未だ水田經營者に對し何等の施設を爲さず只徒らに稅金の徵收をのみ本旨とせる有樣で管內鮮人中には不平と怨嗟の聲は滿ち〳〵て心ある者は奉天省議會を經て水利局

廢止の請願

を爲す者二三に止まらないが其の全部は殆ど握潰されず却て出願者は投獄の憂き目に陷るが如き狀態で恰も封建時代に於ける一地方代官の恥曲的秕政を爲して居るのである、就中最も悲慘なのは多數の移住鮮農であつて彼等は何等の恩惠に浴するなく此の一天地につき毎年四圓八十錢の過重なる稅は到底水田經營の不可能を思はしめ遂いては甚だしく生活を脅かさ

れ遂には此の區域に支那人地主は何等の損失を被る可からざるの悲境に陷るべく殊に支那人地主は何等

水田を廢し

て畑地に復する者ありと見て支那人水田經營者は此の無意義なる課稅を避くるには畑地に變ずるを有利となす者多く將來から地主の本意で支へないと思ふ然し全部の支那官憲は一に收入を以て目的として居る是等鮮民心痛狀の苦を顧みず此新稅を賦課したものであつて當初の收入豫算は年額五十萬元であつたが水田經營者の此の不當なる課稅の結果は今や三十萬元に減少さるべき見込である以上述べた通り支那當局の態度は近來折角發達しつゝある滿洲水田事業を頓挫せしむる必然の事であつて當局者の反省と熟考を促すべき必要があると思ふ尤も鮮農に對する本稅徵收に關しては

滿蒙新條約

より見るも相當支那側に對して抗議の餘地は充分にあると思ふから今や瀕死の苦境に在る鮮農を救濟し以て其業の安きに就かしむべく我當局に於ても之が善後策につき目下考究中であると云々

慶北產業諮問會

產業開發の第一步

【大邱】慶尚北道に於ては大正十一年度に於て地方費事業として豫算三千圓を計上し本府の產業調査會に傚ひ道內の產業及び金融、教育、衞生、交通機關の完成を期し且つ本道の將來執るべき方針を定める爲め且つ將來の產業獎勵に關し各般の事項に付き諮問の爲め道內府郡島より四十五名の委員を囑託し來る十二月十一日より四日間第一回の諮問會議を道會

支那輸入稅率と日本

【安東縣】過般上海關稅改訂會議に於て列國間に協議決定された支那輸入關稅率につき當地安東海關では總稅務司の通牒に接したるも既に之を承認せざる向もあるので果して期日の通り實行さるゝや否や目下の所では不明であるが日本政府として期日の通り實行さるゝや否や一般の理解をも得ずとせば近く各所一齊に何等かの形式を以て調節策を具現す可く右に就き北村府內務課長は曰く、豫て調査中であつた諸物價調査も既に終了したれば各關係官所と打合せの上何とか方法を講じんければならぬ

咸鏡線一部開通

咸興西湖津間

【咸興】豫て工事中の咸鏡線咸興西湖津間の工事は既報の通り著々進捗して愈々來る十二月一日より開業することに決定した此線は咸興西湖津間十一哩で中間に本宮驛一箇所を設け、本宮間五哩五分で西湖津驛長には咸興驛中和の驛長黑木惠作本宮驛長には新任茂州（?）街報所助役有岡榮一の兩氏が榮轉することに決定し廿二十六日赴任した筈である今回は驛舍でも開通式等を廢して二十八日試運轉を行ひ一日より營業を開始三日に地方有志を招待して祝賀式を行ふ筈である

釜山住宅狀況

【釜山】釜山府に於ける宅地は年々非常なる增加を示し從つて住宅其他の建築物も之れに比例して激增を來しつゝあるも住宅難は一向府勢の發展を得るに至らざるは一面府勢の發展を明かに證據立てゝ居るものであつて現に本年一月一日以降十一月二十日迄に於ける家屋增加の狀況を見れば甲石造、煉瓦造、鐵筋コンクリート造、木造スレート葺、乙種、木造瓦葺、木造藁葺等々甲乙に屬せざるものの三種にて總計すれば甲十三棟、乙、二百五十二棟、丙、六百五十一棟、計九百十六棟の數字を示して居る更に最近に於ける

安東物價値下

【安東縣】過般來から喧傳されて居る當地物價調節問題は愈々具體化しつゝあるも府當局は先づ生活上の必需品につき手近のものより當業者に對し非公式に交渉を重ね且つ其意見を求めつゝあつたが今回市中飮食店價格は從來五十錢を四十錢に低下し又七錢に其他親子丼、天丼木の葉丼等うどん、そばに對し從來八錢を七錢の從來五十錢を四十錢に低下し以て調節の意に叛すること〻なつたが市中料理店では是迄一合八錢で賣捌いて居たが道廳視察各地に於ける物價調節の主旨に副ひ社會奉仕の意味

木材輸入稅撤廢運動準備

【安東縣】過般勅令第四號により鴨綠江木材輸入稅撤廢問題に關し當地木材商組合長荒川六平氏は二十五日採木公司を訪ひ親しく善後策に就き懇談せるが事決定に至らざるも近く何等かの方法に依り撤廢運動の準備

自重して値下せぬ南浦

警告書を突付けられても

各商店主は時代に自覺して欲しい

【鎭南浦】到る處諸物價引下の聲喧しく從つて各地とも夫々此氣運に順應して物價調節を斷行しつゝあるは國民經濟上最も慶賀す可き現象である、我鎭南浦に於ても既に各官民有志者相計り川添郡守頭の名を以て府內各商店に消費する警告書を發し

自發的調節

策を求め置きたるが爾來不幸にして吾人も見る可き效果が擧がらず、左ればとて他地方との釣合上此儘放棄して置く譯にも行かず、關係當局者は業を煮やして最後の方法を採る可く先般來頻々に協議を重ねつゝある次第で

氣運に遭遇

して居る、然し鎭南浦は鎭南浦として地方と同一に論ずる譯には行かない事情もあるが高い物價を引下げると云ふ事は孰れも同一であらねばならぬ、此の見地からして物價引下は當然の事である、我其の調節方法として自由なる立場に各商店の內部に立入つて其意の調節を施ひ于渉するは好ましいことでない、可能得べくんば何處までも鎭南浦は鎭南浦として他の處に倣はず自發的に然も

徹底的調節

策を講じたいものである、夫れには第一各商店が時代に目覺めて其腹底に潜んで居る細なる公徳心、若くば其の商業道徳を呼び起して貰はなければならぬ斯くてこそ此處に初めて眞の意義ある物價調節を見得る譯だ、若し夫れ商人士にして其の此處に繋せず何時までも皆々たらむか泣いて家傳の寶刀を拔くより他はない

木炭三割騰貴

【安東縣】當地に於ける木炭界は昨年來よりの寒氣激烈に比し本年は格段著しく增加せるに反し販路が地方面に於ける降雨多量の爲め產額を減じ昨今益々品薄を見ざるため當業者の手持薄く相場の如き前月に比し約三割方の騰貴を示して居る

電燈面營運動

【大田】大田有志間に電燈面營運動を起さんとの議起り夫々當局の諒解を得る事に努めつゝあり、之が實現を期すべく大田水力期成同盟會は二十五日午後七時より學校組合會議室に於て從來執り來りたる經過を報告する處があつた

南浦林檎の光榮

【鎭南浦】昨年宮內省大膳寮より買入の光榮を賜はりたる鎭南浦林檎は本年も亦先般大膳寮の命に接し厚りたるが去る廿七日紅玉百個、倭錦百個宛果樹組合より大膳寮に獻送した

四人脫監の廉で二知事罰俸さる

【安東縣】鳳凰城縣知事王瑞之及長白縣知事崔英森の兩氏は四人脫監に對する監督不行屆きの廉を以て今回何れも月俸大銀二百六十元の十分の二を罰俸として課徵せられた

汽船の沖積不能

流氷で沒交引揚の爲め

【營口】遼河にて二十三日豆粕荷役中の汽船一隻流氷のため沈沒せしに端を生じて我汽船は殆ど引揚げたので汽船は沖積するを得ず之が爲め荷役が大に減退し非常に困難しつゝあり目下入港船は九隻あり、今後商支向の豆粕は六十萬枚を算するが此の殘りでは多大の積殘りが生ずるであらうと豫測さる

流氷の爲め筏が逃げる

價格二十萬圓

【新義州】鴨綠江流氷期が意外に早く襲ふた爲め既記の如く鮮人の筏組の逃げ遅れた者が多く其の始末にホト〳〵持て餘してゐる狀態だが右は岦二三日中に片付くが大筏六十餘と云ふものは江中に漂流してゐるのは全く氣の毒なものであるが、何とか始末もつけけばは彼が遼寧なく流中に逃げ去るかも知れないので....

三菱製鐵原鑛輸入

【鎭南浦】兼二浦三菱製鐵所は從來其の所用原鑛を主として支那大冶、桃沖等に仰ぎ居りたるが近時同地商況は....

靑島行最終郵便物

【安東縣】山東問題に伴ふ靑島郵便局の撤退と共に日本郵便局も十二月二日より自然撤廢することゝなつたので同地方面に對する郵便物の遞送方法は自然變更さるゝ筈なるも未だ決定に至らざるが當局では之れが善後策につき考慮中なれば不日發表さるべしと因に安東郵便局より同地方は十二月二十七日午後九時五十分發の鐵道遞送を以て最終便として取扱ひたり

營口報界聯合會

【營口】....

安全組合發會式

【沙里院】安全組合發會式は豫定の如く二十六日午後二時旭座に於て擧行出席せし內鮮有志者三十餘名先づ組合規約につき決議を爲し....

群山地方大雪

【群山】群山地方は二十五日夜から降雪があつて翌二十六日夕刻に至るも小歇みなく積雪七寸に及び尙降り續いて居るが斯くの如きは群山地方稀に見る大降雪である

秕峴驛の增築

來春早々着手

【仁川】仁川秕峴驛は....

大田消防演習

【大田】大田消防組に於ける消火演習は廿六日午前十時より....

大同江畔より

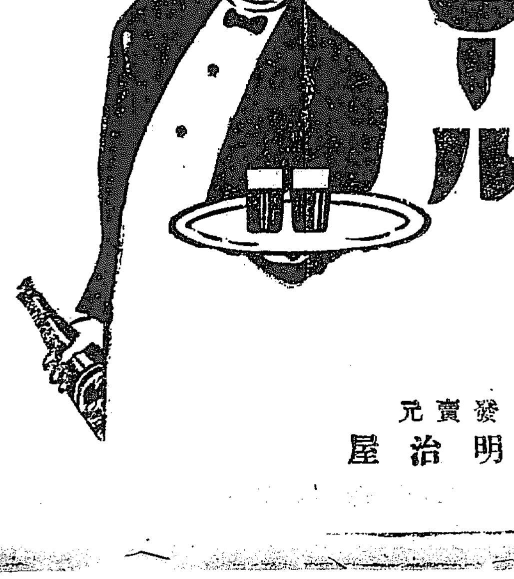
破魔弓

地方集會

▲房宗氏披露宴【釜山】....

▲北村技師慰勞宴【釜山】....

▲脇谷場長披露宴【釜山】....



キリン黑ビール

秋高く濃き

黑ビールの

時は來れり

發賣元

株式會社 明治屋

上城酒造場　仁川

結核專門

古賀病院

職業

月やく

フルース

メリヤス

シャツ

仁川山手町

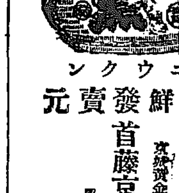
府立 仁川病院

電話 事務用一六番　病室一〇二四番

辯護士

野尻隣太郎

天下一品



ユウクン

滿鮮發賣元

首藤京城支店

美顔ユーマー

▲綺麗になる…學理的の…美容液

從來どうしても綺麗にならない…と云ふ方が御座いましたら、試しに洗面や顔剃の後などにユーマーをお用ひ下さい。ユーマーは多くの淑女方また紳士方に賞用されてゐる、學理的の美容液で御座います。

▲桃谷化粧品研究所創製▼

婦人講座

日本婦人と洋裝

服裝は自分判斷で趣向され 個性の發露したものを尙ぶ 靴は尖の長いのがよい

アルトル、ブリーヂ夫人の話

日本の御婦人方も、此頃は大分洋服を召すやうになりましたが、無暗に夜會服をつけて居られるのは感心できません。西洋でも、わるい習慣から、またこの傾向が殘つて居るやうですがアフターヌーンドレス代用されたらいゝと思ひます。

色 に就て申しますと、元來歐米では、色の調和が十分に研究され、それから出發して、色合といふものが編み出されるといふ風です。たとへば日本の若い娘さん方でありますと、赤い着物に桃色の帶と云つた色の原理を破つた實例が少くありません。しかし、これらは、日本婦人の體ひとしては、あまりわるい感じも致しませんが、洋裝にこうした色の配合をされては、とてもおかしくて、見られたものではありません。服裝は、色の調和といふことに心せねばなりません。縞も黄が合して灰色が出來るやうに、二色で他の一色が出來る色が調和色です、日本の婦人は、極めて派手な原色をそのまゝ取り合せやうとなさいますが、洋裝では表地にそれを用ゐても裏地は成るべく地味な色を選びます最も部分的には派出なところもありますが、全體から見て派出な色は用ゐないことになつて居ります。色の中には、その人に似合はないのがあります、金髪の人が黄系統の色を避けますと、

髪 の色が黒色に見えます、服裝の色は、その人の血色と髪色を、最も美しく見せるものです。ですから色を選ぶことは非常にむつかしいもので、初心の人は、成るべく黒い着物を着たら一番間違ひがありません、さうした場合は、胸飾の色をつけると引き立ちます。明るい色はよくありません、そして出來るかぎり軟かな色が安全であり、又上品なのです、から上品な服裝を御召しにならうとすればこのことを念頭に置いて欲しいと思ひます。

靴 は、尖の長いのがよろしい、そして眞直に歩いて、踵に低へらさぬやうに心かける事が必要です。又靴下は下らぬやう、長いのをお穿きになることです、婦人はコートは是非お召しなさい、それは防寒が第一の目的ですから、裏つきで長く、首のさきでホックボタンのついたのがよろしい。スエターは裳が一直線になるやう注意しないと、後下りの醜る不細工なものになります

白 い靴下に黒靴は絶對に避けねばなりません。他の服の色が外の部分が第一に眼につくやうではそれを受けるのは第一に御自分です。それが服裝は致しません。西洋人は必ずしも十分なにりますと、ですから、うつかり眞似ては失敗します。洋服は個性の發揮した服裝ですから、趣向によるべき分の判斷から出發した趣向によるべきです。突飛なのより保守的な方はどれだけ落ちつきがあり又間違ひないか知れません。(大阪支局特信)

晩春の光【京城寫眞同好會第二部一等入選】京城 山根好太郎氏作

新年の繪葉書に

童謡刷込みの自由畫が流行 干支の猪は戰鬪的で不相應

月に入ると早々各商店の繪葉書大賣出しが始まつて市中には新年の氣分が迫つて來る、餘す所三十餘日でお互に又『新年お芽出たう』を繰返さなければならぬ、本年の勅題『曉の山雲』に來年の干支『猪』の新年繪葉書の傾向に就て本町二丁目之川洋行主人は語る

『過日東京で全國の繪葉書の展覽會を致しました折、當日臨席の某大官の講演中に『繪葉書はその國の文化の標準である』と言ふのがありました。世界各國の繪葉書の發行は戰前の獨逸が首班にゐて米、英と言ふ順序でした、日本でも記念繪葉書を珍重してアルバムに收藏して置いた時代から實用時代に入つて今日ではもう必需品と言つても過言ではないやうに思ひます、來年の干支は『猪』と言ふ動物は從來突猪的のもの、戰鬪的のもので、平和な新しい元日を壽ぐには頗る相應はないものです、同じ動物でも他の犬や虎などは悶つてゐる所も至極穩かなものであるが猪許りは悶つてゐる處は見られたものではありません、干支ものとしては殆ど疾くしてゐる猪です、新年勅題は新進の作家の筆に成るものもありますが中には趣向、文案などのもの、慣用したのもありますが斯うしたものは極一部分で俗受けが致しません、勅題ものは新年もの全體の約二割位です。最近著しい現象として、ゆたかにも工藤紅洋、田中みよし、白鳥次郎、香川きくを筆害ふ新しい繪畫風の新年繪はがきが非常な賣行きを見てゐます。昨年は上京の序に多少持つて行きましたが少しも賣れなかつたもの本年は非常な勢ひです、尙茲に見逃し難いのは兒童の自由畫式の童謡を刷り込んだ樣な新年繪葉書ですこれも本年から來年への流行の主潮をなしてゆくだらうと思はれます、お値段は紙が若干の下落を見ただけで工賃は少しも下りません、紙と申してもこの小さいものに掛費に堪るものではなし賣値は東京もこちらも昨年と同じです』

群山の風雪 國平船沈沒

群山地方は二十五日夜來稀に見る大風雪であつたが二十六日朝大阪商船の帆船勝取丸に荷役中の國平船は籾米九百五十俵を積載の儘風波の爲め沈沒した損害約一萬圓であると(群山)

傳書鳩 …投稿歡迎…

◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字數は明瞭に五十字詰五十行以内

主婦へ獎めたい事 府內 一老舗主

食料品は生活上密接な關係を持つて居るだけに之を取扱ふ商人は絶えず一般世間から注目され兎もすれば暴利を貪つて居るかの如く見られて居るのは誠に遺憾である、然るに夫は大變な間違ひで實際は食料品商ほど正直にして然も氣の弱なものはないと云ふ批難は敢て否定せられぬが併し夫も詰し詰めれば結局需用者自身の罪と云ふ事になる、早い話が我々商人側は毎朝御用聞きに伺ふ、其の時は『まあ宜しい』と斷はられ午後になると奥樣か女中が電話で『酢を一合持つて來い』『酒を五合』と云ふ調子、夕食時になると『味噌を百目大至急よ』と云ふやうな譯で人の子、家の店員をまるで自家の小使か何んどのやうにコキ使はれる、そして月末に集金に行けば今月は都合が惡い來月にして呉れと勝手な熱を吹き少し勘定が滯るとすぐ他店に乘換へると云ふ有樣で商人は常に少からぬ迷惑損害を蒙つて居るのである、自然商人は物を高く賣らねばならぬ譯で物價が高くなるのは蓋し當然の事と云はねばならぬ、前述の次第故少しでも物を安く買はうと思へば需用者に於て先づ從來の惡習を打破し自ら買物に出る事である、左すれば粗惡な品を買つたり目方が不足したりする心配もなく現今の價格より優に二割位は廉い買物が出來るのである、

勅題模樣 風呂敷半襟小袖 來月十日著荷

來年の勅題『曉の山雲』の流行界に及ぼした影響は?と云ふことに就て京城三越吳服店上野仕入部主任は語つて云ふ『昨年の旭光照波』も本年の『曉の山雲』も共に曙光充ち渡る繪模樣で充分新年の瑞祥充ちた日には恰好の題ですが、旭光照波などの如きは勅題ものは風呂敷、半襟、小袖位な極度のものでは大した大きなものは揃へません、本年は東京と京都の織物場に注文してありますが來月十日前後に着荷する事になつてゐます』

胴體眞二つ 少年の飛込自殺

二十七日午後四時頃元山驛構內倉庫附近三間許り右側交叉點で折柄貨車入替の爲め運轉中の列車目掛けて線路に飛び込み、胴體を眞ッ二つに轢斷され無慘な自殺を遂げた青年があつた、急報に依り元山署から係員出張取調べの結果右は元山仲町米穀商の見習ひ鈴木岩雄(一七)と判明したが原因に付いては今の處不明であるが死體は一應雇主に引渡した、自殺の裏面には餘程複雜した事情が伏在して居る見込である(元山)

メルクロフ將軍

ス提督等と密議 を擬らし飄然と釜山を去る

二十四日夜突如釜山に現れたるメルクロフ將軍は一切口を緘して只十年來の知己たるスタルク提督訪問の爲めとばかりにて何事も語らざりしが何か頻りにス提督との間に密議を凝らせるものゝ如く二十五日の如きはス提督を艦中に訪ひ露國領事スコロズモフ氏と三人鼎座して約四時間に渉り密談し二十六日にはメ將軍の旅宿たる鐵道ホテルに於てス提督と會見し其の行動は頗る注目を惹きつゝあつたが二十六日午後十一時發列車にて再び飄然として北行した、氏は京城に行くとのみにて全く其行動を秘して居り益々其將來を注目されて居る(釜山)

官憲に監視されて入浴

牧の島浴場を開放されて 大喜びの避難婦人と小供

目下釜山に假泊して淡水糧食の補充の爲めに幼年學校生徒及び婦人小兒を擁しつゝあるスタルク提督の率ゆる露國白軍の艦船は府廳及警察の好意により將校の諒取を終了したが二十七日午後スタルク提督の下に一兩日間淡水の補給を爲し來る三十日頃々釜山出帆の筈なるが乘組中の幼年學校生徒等に對しては特に入浴の便宜を許され度き旨二十七日ス提督が本田府尹を訪問せる際にも懇請する處ありたるを以て加賀尾警察署長も大に同情し種々斡旋の結果牧の島洲岬浴場主と交渉の末二十八日より午前九時から午後二時迄の間に幼年學校生徒及婦人小兒の爲めに浴場を開放し官憲の監督の下に各自入浴を許す事に快諾の旨を答へした

愛婦の慰問 ス提督の感謝

目下碇泊中の露國避難民の窮狀に同情せる釜山愛國婦人會の幹部では二十五日打揃れて艦中に之を慰問し果物及パン等の慰問品を贈りたるに對しスタルク提督は親しく謝意を表する爲め二十七日午前本田府尹を其官舍に訪問したので本田府尹は特に挨拶の爲め…(釜山)

攝政宮 須崎御發航

攝政殿下には二十七日午前九時御駐泊所なる山內侯爵邸御出門高知公園より海南中學校御成り相撲其他を台覽記念碑の御手植あり市役所にて縣會を召され女學生四千二百名の旗拔を台覽、奉迎歌合唱の雅樂に御會釋あり市民の奉送裡に午後一時伊野町なる土佐紙會社巡覽佐川町を經午後四時須崎町御著、官民の奉送の裡に御召艦伊勢にて須崎港御發航あらせらる(高知電報)

傳說物語

梨木長者 【中】 原田榮山

やがて旅人は風呂に案內された。湯殿は贅をこらした見事なものだつた。一風呂浴びて、すつかり疲れを洗ひ落した旅人は、好心持になつて湯殿を出た。

座敷にはもう夕飯の御膳が出來てゐた。

『さあ〳〵、田舍のことですから何のお構ひも出來ません。まあ一杯』

と老人は旅人に盃を差した。旅人はもうすつかり度胸を据ゑてゐた。狐につまゝれてゐて、飲まされるものが馬の小便、食させられるものが馬の糞であらうとも、飲みもし食べもする決心がついてゐた。

『では遠慮なく頂戴します』

旅人は盃を受けて酒を飲干した。膳部には山海の珍味と言つても好い程の御馳走が並んでゐた。旅人はすゝめられるまゝに喰ひ物も喫つた。差しつ受けつする盃の數も重なつて旅人も醉心地になつた。老人の酌かうして快よく晩餐が濟むと、旅人の心を慰めるためにとあつて、四五人の侍女は琴三味線を持ち出して合奏を始めた。老人の孫娘だといふ十七八の美しい娘が三味線に合せて舞も舞つた。旅人は不思議な家の客になつてゐることをも忘れて興がつてゐた。やがてだん〳〵夜が更けた。

『さあ、お客樣も大分お疲れと見える。もうお休みになりたい時刻ぢや。お寢間へ御案內を』

老人は一人の侍女に命じた。

『ほんたうに御厄介をかけました。お蔭樣ですつかり好い心持になりました』

と旅人は厚く老人に禮を述べた。

『いや〳〵、何のおもてなしも出來ないでお氣の毒でした。明日一日御滯在が出來れば、明日は十分お氣に入るやうにおもてなしをしませう。』

『まあ〳〵それは明日のこと、今夜はこれでも角も御緩くりお休み下さい』

『それではこれで失禮をします。何れ明朝又お目にかゝりませう』

と旅人は老人に會釋をすると、侍女に案內されて寢間に入つた。寢間の設備も殆ど至れり盡せりで、紋屋布團の立派さは言ふまでもなく、醉ひ覺めの水を入れる器などはすべて銀器で、枕には金色の房が下つてゐた。

『お休みなさいまし』

と侍女は叮嚀に挨拶して引下つた。旅人はやがてすや〳〵と眠つてしまつた。

——間もなく邸中の人々が、火事だ〳〵といふ騷、物音に旅人は目を覺ました。その時もう火の手は寢間の中にまで伸びて、まご〳〵すれば燒殺されさうな危險に瀕してゐた。

『さあ大變だ』

と旅人は跳起た。そして脱いであつた自分の荷物と着替へる暇もないので、たゞ床の間に置いてあつた風呂敷包みだけを持つて飛び出した。何處から逃げ出せば好いか見當もつかなかつた。邸內を知らない旅人は。そのうちに火はすつかり邸の內にまはつてしまつた。旅人は火と煙とに包まれてどうすることも出來なくなつた。

間もなく旅人は火の中に倒れてしまつた。(つゞく)

浚渫船 行方不明

京城府旭町一佐原商會浚渫船(バケット式七百噸)は二十六日午後朝鮮郵船白翎島と小青島との間に於て行方不明となつた旨總督府に入電があつたので遞信局海事課では取敢ず平安南北道、忠南、全羅南北、京畿の各道知事に宛て、附近航行の船舶に通知し搜査方を電報し見付せば最寄海員、官廳に知らされ度き旨の通牒を發した當浚渫船には乘員はないと

乘合自動車 畑に墜落 重輕傷二名

新義州發乘合自動車第二號は二十六日午後一時新義州を出發し義州に向ふ途中獅子洞城峴工場附近に差し掛つた際前方から牛車が來たので避ける爲め路上の傍らに寄つた際路上が結氷してゐたので畑中に墜落し乘…しが其の下敷となり右の重傷を負ひ人事不省に陷つた、新義州署では運轉手十時新一を目下取調中だが一方被害者は新義州府外…此の外乘合せた七人の內朝鮮婦人一名は腕に輕傷を負うた(新義州)

マホー德利

お客をすると きなどにお酒の燗が醒めて困ることがある、斯うしたとき非常に便利な『陶器マホー德利』と言ふのが出來た外形は普通銚子と少しも變らず內部は二重で魔法瓶同樣の裝置をしたもので一封一圓七十錢で京城では三越で賣つてゐる

書類全部燒失

間島總領事館の火災と派遣員の被害

外務省に達したる末松總領事の電報に依れば總領事館の火災によつて間島派遣員の被害は次の通りである 九年度以降の書類全部及び拳銃五挺を燒失し彈藥は六十四發を現存する外全部を燒失し郵便切手受拂簿及び私品の机三脚、ストウブ一個を燒失した

京城にも 痘瘡發生

目下仁川地方で猖獗を極めてゐる天然痘は遂に府內に侵入し中林洞畔觀音宅マキ(二〇)は二十七日痘瘡と診斷された、府衛生課では直に順化院に收容すると同時に徹底的な消毒を施行したが府內各署では之が豫防策を講究中であると

天理教徒宮城拜觀を許さる

天理教徒七十七名は二十七日宮城拜觀を許された(東京電報)

世帶の會 昨日發會式舉行

滿鐵社宅主婦

龍山滿鐵社宅の主婦を以て組織せられた滿鐵世帶の會は二十八日午後一時から社友會場に其の發會式を擧行した同會の目的は主婦の修養家庭衛生智識の普及及び將進を計り隣保共助であつてこれに附帶する事業を遂行するので目下現在會員一百名で當日は久保局長も列席一場の演說をした同會は館長無しの主婦側で幹事には各課長夫人がなつて行く事は甚だ宮舍全部に主婦を勸誘にする評判である現在の幹事は左の諸氏である

岡田菊子、佐藤きの子、石川とめ子、大內きく子、黒澤より子、川江みわ子

パストール百年祭

墓前に花瓶一對を贈る

獨逸のアインスタイン博士が非常の人氣を以て歡迎されて居る折柄二十七日は佛國の化學の巨匠パストール氏の百年記念祭が工業俱樂部に開かれ學者達一堂に會しパストール氏の學德を追慕し醵祝を共にして午後九時散會したがパストール氏の墓前に一對の花瓶を贈呈した(東京電報)

便所で頓死 府外大平通り

慶北大邱府元町二の五〇番地金龜鍵(二)は現在北金旅館に滯在せる…二十七日午後八時半頃便所に行く途中卒倒し人事不省となつたが間もなく絶命した、原因はモルヒネ中毒に依る

公設市場小賣値 廿八日

品名	單位	價格
松露麩	百斤	一三〇
庄麩	一本	二五
車麩	十個	二〇〇
御多福豆金ヌ印	一貫	二二〇
松露	一斤	四五
赤貝カン	一個	三〇
淺利貝カン	一個	二五
ラクトゲン小	一貫	一、三〇〇
ワシミクム	同	五〇〇
福神漬大	同	三四〇
同小	同	二〇〇
水寄挑	同	二四〇

土工四名の負傷

ダイナマイトが爆發して 京元線全谷の椿事

…人士工二名が負傷したので大騷ぎとなり直に鐵道部から公醫を呼んで應急手當を施した、右鐵道工事の請負人たる府內北米倉町の串田谷太郎氏は…

日本人に 九萬弗

…午後五時五十分發大連…の列車で送還され直に瀨戸病院に入院した…當地に入港した天津丸の歸客三宅氏は語る『ロックフェラー研究所から每年九萬弗を出し特に日本人研究者に補助を與へると又世界的…ルマン、ホワイト氏は近く來朝する…

置いて 陸軍の淘汰

…七名に達して居ると云ふ(東京電報)

遊藝人に科料 大分警察署見…

…の科料に處せられた

大邱溜池問題

田人の手續で公判延期

…を依囑されたので二十八日津田判事…

第六期決算報告
(自大正十一年四月一日 至大正十一年九月三十日)
貸借對照表

科目	金額
(負債之部)	
株金	一〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	四、八八六・六九〇
別途積立金	一三、三〇〇・〇〇〇
借入金	四〇〇、〇〇〇・〇〇〇
未拂利金	三二、〇〇一・五七三
當期益金	三六、七七七・九〇〇
政府補給金	八八、六六六・九〇〇
合計	一〇、五六二、四〇〇・二一〇
(資產之部)	
未拂込株金	七、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
建設費	三、三五三、九二一・四四〇
貯藏品	三〇、六八六・二六八
假拂金	八九、三八五・八八〇
預金	一、三九七・四八〇
銀行	八六、五三三・六二〇
合計	一〇、五六二、四〇〇・二一〇

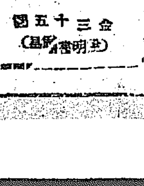
右之通候也
大正十一年十一月
南朝鮮鐵道株式會社

肌の手入れが第一 男性美も 女性美も
色白くなる 過酸化水素應用 ハーター石鹸
發賣元 東京 … 株式會社
關西代理店 大阪道修町 武田長兵衛商店

Violet Ray High Frequency
Radiorayor
紫外線高周波電療器

電療器 ラヂオレーヤー
日常の輕微なる疾患より醫師の効なき難治の重患をも快癒する

ラヂオレーヤーの不可思議なる治療力は日常の輕微なる疾患より醫師の見放した幾多の難症をも容易に平癒するの偉力がある、本器は米國の偉人エヂソン氏の發明に係り強力なる電波を發生すると共に紫光線とオゾーンとを同時に人體に吸入して、新陳代謝を旺盛にし、血行を良くし榮衛を增進する。本器を一度應用すれば輕微なる疾病も忽ち平癒し、神經衰弱、不眠、頭痛等の神經系疾患を快癒し、其他病氣と名の付くものに對しては悉く驚くべき奏効がある。從來の藥物療法に飽かざる人は速かに本療法を試みられよ。其下は郵時はがき一枚を投じて注文書を發せられよ。貴下の居宅で代金引換の出來る小包便で即刻發送致します。



金三十五圓

發賣元 東京市本郷一丁目九番地 ラヂオレーヤー商會 電話小石川六二四・五八三二番 振替口座東京五二四七番

京城本町二 パイン商工株式會社
同 鉄田器械店
龍山元町一ノ二八 三須商會

直輸入品特價提供

品名	價格
十八金16形片硝子蓋側模樣レンテーブル 瑞西製アンクル十五石入懷中時計	五二圓七〇
十八金16形片硝子卷上彫刻天側模樣十六形レンテーブル 瑞西製アンクル十石入懷中時計	五一、四〇
十八金16形片硝子十八形スポートハート 瑞西製アンクル十五石入懷中時計	四三、六〇
十八金16形片硝子十二形スポートハート 瑞西製アンクル十五石入懷中時計	四一、六〇

小賣部開設記念トシテ各種百個限リ
特ニ右定價ヨリ一割引ニテ提供シ品切次第中止ス
至急御買上願上候(地方ハ代金ニ送料ヲ添ヘテ)
京城黄金町二ノ一〇二五番 時計商 喜多金光堂 振替京城七八二番

流山都 天八指南
京城旭町一ノ二 佐藤令山

(元李王職美術品製作所)
營業種目
歳暮年始御贈答品
御待申居候
內地御土産
朝鮮美術品製作所

時計並貴金屬
仁川本町 糸岐商店 電話長三七〇番

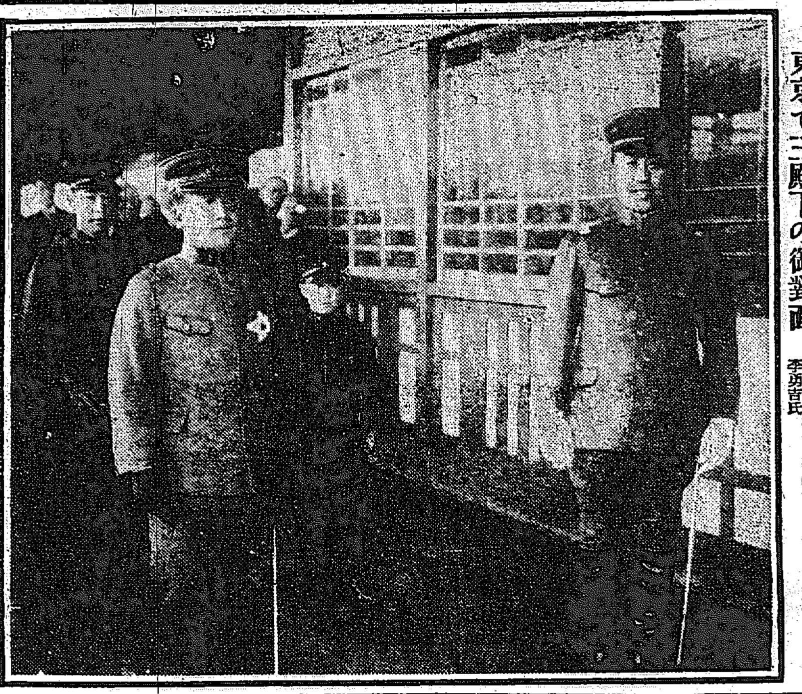
謎の男と女
探偵小說 新趣味 十二月號
社會改造の敵 オースチン・フリーマン
謎のMI(鬼黑田 探偵秘譚) 石川大策
闘牛 イー・ドニ・ムニエ
鳶の家の慘劇 アーサー・モリソン
謎の女 ハンガア・フオオード
探偵功名譚 美人の姿繪
當選探偵小說 誘拐者 山下利三郎 美の誘惑 あわぢ生
金庫の謎
月長石
世界名探偵(豫告)
明治大正 大惡傳 稻妻強盜 老刑事 土井謙藏

最上醬油
朝鮮仁川港
髙杉醬油釀造場

[illegible]二十八日午前八時頃…工事に使用するダイナマイトが爆發しましたが…負傷者は四人とも…（以下[illegible]）…で命には別狀ないやうです…で困ります』云々因に負傷者は同日

ロ…府から毎年補助…京城…を捨て…れた事は既報の…の者と判つたので安岡部長から…二十圓するので…總督府内務局…に於ける馬賊の頭目…

東京で三殿下の御對面



右より李堈公、李鍝公、李王世子の各殿下　李勇吉氏

各方面の御招待と御訪問で

寸暇もなき李堈公

鴨獵では百十九羽の獲物

李堈公殿下には末松事務官以下を隨へ二十日午後一時三十分東京驛着直に御旅館築地精養軒に入り給ひ同日午後二時參内聖上陛下に謁見を賜はり夫より各宮家の午餐會に招かれ御出席、夜は石塚東拓總裁の晩餐會に出席せられ二十一日には鳥居坂王世子邸に於ける晩餐會に二十二日は德川宗秩寮總裁の晩餐會に臨まれ二十三日には早朝より北白川宮家を御訪問同宮邸にて同若宮殿下と共に御勉強中の李勇吉公子を訪はれ親しく御勉學の模樣を見給ひ久し振で御父子の御對顏あり又李勇吉公子及び李鍝公子の御職務に…め各方面より一方ならず御歡迎申上げ殿下にも極めて御滿足に思召され各方面の御招待御訪問等に寸暇もなく却て御疲勞の御模樣である殿下今回の御上京は大正六年以後六年振りであると（東京支局特電）

伏見宮御招待

各宮御會食

伏見宮貞愛親王殿下には御滯京の李堈公殿下二十八日御退京につき二十七日殿下を主賓として午餐會を催された秩父宮、閑院宮、久邇宮、梨本宮、賀陽宮、李王世子の各殿下も御會食あらせられたと殿下に扈從した佐藤別當其他も別殿で賜餐があつた

李堈公晩餐會

御旅館の精養軒で

李堈公殿下には二十八日午後七時半東京驛發汽車にて御退京されたが二十七日午後六時から御旅館築地精養軒に井上式部長官倉富宮内大臣、關谷宮内次官其他を招待晩餐會を催された（東京電報）

聖上陛下

御避寒

來月中旬葉山へ

聖上陛下には十二月十五日頃葉山へ御避寒の由同御避寒中は沼津御用邸と交代に御使用遊ばさる筈であると（東京電報）

御兄宮は父殿下の御來京を遊ばれ時々打連れて精養軒を御訪問あらせられた、殿下には二十五日午前入時半御出發梨本宮、同妃殿下と共に井上式部長官、小原内匠頭、加藤主獵課長以下を隨へ越ケ谷御料地で鴨獵を遊ばされ獲物百十九羽の御獵を遊ばされ一部は御手料の料理で直に召上がられ其の他は土産として朝鮮に御持ち歸りの筈で極めて御興深く午後五時半頃御旅館に歸られた二十七日には鮮出身の軍人、官吏、其の他の人々を御招待晩餐會を開かれ二十八日午後五時半の汽車で御歸鮮遊ばさる、行き特別列車で御歸鮮遊ばさる、殿下今回の御上京にて各宮家を始

拔劍して格鬪

假信號と航空隊の兵卒

廿六日午後十時頃岡山驛前で大演習の歸途中野電信隊の兵卒廿五名と太刀洗航空大隊の兵卒が些細の事から口論し遂に拔劍して大亂鬪を演じた岡山憲兵隊から憲兵急行し漸く取鎮めたが一名は負傷した（岡山電報）

神田の火事

全半燒十六戸

廿七日午後四時半神田三河町二の八製紙原料商谷崎龜三郎氏方より出火全半燒十六戸を出し午後五時廿分鎭火したが損害は十萬圓（東京電報）

驚くべき賣藥

無免許の藥品とスリかへたもの

を發見し製品全部の回收を命ず

京城製藥業者の損害五百萬圓

京畿道衞生課では兼ねてより賣藥の試驗をなしつゝあつたが最近相當に嚴重なる…を發見した、京城市内は勿論各地方に賣り出されてゐる京城の製藥業者の手になる賣藥の全部が許可を受けたものと別個のものになつて居る、甚だしきものは效能書を全部改めて定價までも勝手に引上げて居る者さへあるので、道衞生課では各賣藥製造業者に對して全部の製品を回收し許可通りの製品に造り變ゆべく若し誠意を以て至急實行しないものには營業禁止は勿論此等の賣藥に對しては之を沒收して燒藥處分に附すべしと嚴達した、そして一方には道衞生課では一萬餘種の賣藥が賣出されてゐるので如何に安く見積つても京城の製藥業者丈けでも其損害は五百萬圓以上に達するだらうと觀測されてゐる、右に就いて道衞生課長は語る

『これから絶えず賣藥に對する試驗を行ふつもりである京城の賣藥が地方に大分散布されてゐるから此等も全部製造元に引取らせ許可通りの製品に造り變へるやう充分取締る方針である』

教職員總辭職

中等生の萬引事件から

佐賀縣立小城中學校四年生四名が佐賀市で萬引をした事件は教育界の問題となり同校教員全部二十七日辭職した（佐賀電報）

富田翁蒐集の朝鮮美術品

一般に陳列公開

富田儀作翁が七年間の日子と三萬餘圓の費用を投じて蒐集した朝鮮の古美術品が四千餘點にも成つたので、今度南大門通りのファミリーホテルで陳列公開することに成つた、翁は二十七日午後四時より新聞記者及び名士二十餘名を陳列場に招いて大體左の樣な意見を發表した

御存知の樣に私の製作場では多くの朝鮮美術品を作つて居るのでありますが、年々その作品は朝鮮のもので無くなり、内地式のものになつて行きます、これは非常に朝鮮の物を作ると云ふ私の主義を無駄にするので、これを幾分でも防ぐには古い朝鮮の古美術を味ひ何かの刺激を受けることだと思ひました、これは先づ私に此の仕事に著手させる導火線となり次々と私の微力を以て集めたものが七年の後には此の多數に至つたので、是非一度皆樣に是を公開し味ふことに依つて受ける其の喜びをお頒ち致し度いと思ふのであります、猶美術館はファミリーホテルの仕事として其階で有名な洋式の食堂をも兼設致しまして皆樣の靜遊地と致したい心で居ります

と云ふので、翁が力を注いで居るのは實用美術であるが、同陳列の中には古い佛像や食器類燒物家具類等見る可きものが多い

特に翁が鎭南浦の御自慢の林檎が食室に於ける御料理も實に美味で富田商會の新設の『むろ』で香氣が添へられたものでは一同舌鼓を打つた

をして置きました、實は全部作り變へさせるのは隨分手間な話であるが然し賣藥は人命に關するものであるから手溫い事では不可ぬので嚴重な通達をした譯である』

男十七歳女十五に達せねば

結婚は出來ぬ

改正された朝鮮結婚法

内地に於ける刑事訴訟法の改正や和議法の制定等に關聯して朝鮮に於ける民事令刑事令裁判所令の改正を爲すことゝなり不日發令の運びとなつてをるが刑事令裁判所令は刑事訴訟法等と同じく謂はゞ役所内部の取扱ひに關するものであるが民事令は直接民衆と深い交渉をもつてをる民事令の改正中で特記すべきものは從來朝鮮には離婚の原因を認めて居らなかつたが今後は之を認むることゝなつたなどは可なり社會に影響を及ぼすであらうが何と云つても今回の法令改正中で一番大きい影響を及ぼすのは從來無屆でよかつた朝鮮の結婚に對して屆出を要することゝしたことであらう、從つて結婚に於ては結婚式だけ擧げれば屆出をせぬともよかつたのが之れですまぬことゝなり無屆出の場合は結婚の效力がなく全部内縁といふことになる譯であるから當分どうしても隨分と内縁の妻や内縁の夫がふへることであらうと言はれてゐる、またそれからもう一つは結婚能力者の年齡を内地の現行法同樣男十七歳女子十五歳と制定したことであらう、從來結婚年齡は朝鮮慣習では從來男子よりも女子の方が年齡が多かつたがこれは全くの弊風である、改正法では男子の方が多く女子の方が少く適になつた譯である、然し當局者は『そう心配する程内緣夫婦が出來たりなんかしますまい從來に比してこんどの改正法がどれだけ一般に利益と幸福とを與ふるか知れませんよ』と語つてゐる

初日は劇彼方と決定して居るが其後家庭側から主催者に對し『是を出演する』と云ふ申込みがあつたので來月二日開催の分は、僞に今二十九日に繰上げる事になつた、從つて來月二日通用の入場券（赤色）は今夜使用して差支ない事になつて居る、因にこの演藝會は國際的、人道的の性質を帶びて居る上に警務局や府廳の後援があるので素晴らしい前景氣である

露國避難民救濟演藝會

初日だけ繰上げて今夜開催

來月二、三、四の三日間京城劇場に於て露國避難民救濟演藝會が開催される事は既報の如くである、右の中

詐欺賭博犯人

大邱府達城町…某外數十名が共謀の上全鮮各地に根據して相互に氣脈を通じ詐欺賭博を開催し被害者數十…

東久邇宮妃殿下

明春御渡歐

佛國陸大御卒業の宮殿下と

御同伴で英米を御視察

東久邇宮殿下には佛國陸軍大學校を御卒業あらせられ目下は陸軍と…して同國に御研鑽中であらせられるが明年からは愈々佛國を御出發あり英米を御巡遊あらせらるべく妃殿下聰子内親王には明春御渡歐あらせられ御同伴御視察のことに御決定相成るやに漏れ承はる

趣旨書起草者も拘引

『新生活』又々差押らる

益々擴大する不穩宣傳事件

雜誌『新天地』の白大鎭、鄭在洽兩名の拘引をキッカケに擴大したる…鮮人團の拘引に…自由勞働組合の李…逮捕された事は昨報の通りなるが、又又『新生活』は廿八日發行の分も治安妨害の廉で同日直に差押へ處分を受けた、尚今後當局にて取調べを進めて居る者は總數八名に達して居るが今回趣旨書の起草者の金思國も逮捕せらるべく同事件の擴大に依つて若干名の逮捕を見るにあらずやと觀測されてゐる、二十八日京畿道警察部を訪へば『未だ何とも發表する譯には行かぬが該事件には大部分豫察がつきりでやつてゐるから取調べは案外早くつく積りである』云々

經濟的な溫水暖房

冬を知らぬ鮮銀社宅

朝鮮建築會が見學を斡旋

多が來ると文化問題を離れても住宅改善の必要を痛切に味はされる、取分け手先きだけを暖める火鉢や足だけを暖める爐や炬燵の採暖法は現代人としては餘りに智慧が無さ過ぎる、溫突は民度と習慣とに比較的よく合つてゐる採暖法ではあるが二階以上の家屋には施しやうがない、ストーブは取付が簡單ではあるが衞生上から保安上からも亦手數の上からも決して現代人の滿足を買ふに足る程度のものではない、スチーム暖房は之れ等に比して多くの長所を具備してゐるとはいへ仕掛が大袈裟で比較的低級の少い住宅向としては不經濟である、此點から見るとペーチカは燃料の上からも經濟的であるから適々可なり普及して來たやうである、何といつても將來の暖房法として一大勢力を贏ち得るものは溫氣暖房法であらうが諸種の事情上我國に廣く行はれるやうになるのは前途遼遠の將來であらうと考へられる斯く考へて來ると溫水暖房は湯水を比較的多く使ふ我國の家庭には歡迎せられる素質を持つて居る、殊が此の溫水暖房裝置は一般の人々からは非常に贅澤なものゝやうに考へられ又取付後の經濟方面も中流階級の負擔としては重いやうに考へられ日本式座敷に不恰好な放熱器が表はれるやうな事はないかと考へてゐる人が多いやうであるが成る程取付後經濟的には相當の經費を要するが經濟的であり其他の點も理論上必ずしも心配すべきものはないのである、之を實地に採用して好成績を擧げてゐるのは三坂通りの鮮銀社宅である、同社宅では此の頃の寒さでも室内溫度が六十度位の溫度が保たれてあるから小供や老人も全く冬を知らぬといつた狀態である、鮮銀社宅は外部の裝飾には一文もかけてゐないし内部とても經濟なものではないが其

同志會展覽會を見る〔下〕

胃民草

◇深管忍氏もずつと上手に成つた色彩に調和も出來た、然し色彩の單調なのと實在に對する不注意に物足りなく感ずる。高木章氏も深萱氏と同じことを感ずる、然し氏には自然の持つ感情を掘るだけの明徵さを持つて居る。

◇色の調和と其の味を知つて居る人に千野左門氏が有るが氏は未だ洋畫で云ふ實在に對する解釋を乘て、居る。此の會の中で兒玉貞平氏位惜しい處で停滯して居る人はなからうと思ふ『斜陽』の持つ色彩のハーモニーは惜しい處で亂れて居る氏は線や面や量に對してもつと溫情を傾むけたねばなるまい。

◇阪出重太郎氏の二作は氏が非常に上手に成つた事を示して居る。上手に成る…唯それだけでは困ることだ、例へば非柏亭氏の樣になつても困り物である。自然の爲めに吾々は畫筆を執るのではないと云ふ考へ方は善い事を教へてくれると思ふ。

◇又その色彩も非常に美しく、華かなだけスタヂヲ臭が勝つて居る。スタヂヲ式の惡趣味は日本に移民を許さない方が善い。吾々の生活を安全にする爲めに、伊藤與之輔氏の橋もさうである、又『画』の樣なものが繪にする場合彼の表情に對する畫家の感受を正確に表現する必要がある。

◇伊藤・朔良氏の作は氏が寫眞の大家で有る加減か何うも骨を折ることに氣散が善さ過ぎる、色は濁さないで出來るのだから色調を以つて吾々の感受を表はすことが次の仕事である。

◇高木背水氏の夫妻は殆ど昨年のまゝで云ふことも無い、それは繪の効果が何時も同じ種類のものであるからである。水淸氏は師匠の風をもう離れなければ繪を描いてゐられる意味が無く成りはしまいか、ずつと統計的に考へると一體に色彩が自然に就いてゐないことが欠點だと思ふ。

龍山驛頭の美觀

鐵道用地拂下げ運動進捗

完成の上は面目一新せん

龍山漢江通り及龍山驛前鐵道用地拂下は龍山借地人組合で運動中で鐵道部及京畿道當局ではこれが調査を完了し大體の案を作成し總督府へ廻送し決裁を得るまでに運んだが第一次拂下は京町（三角地）より電車通りを下り漢江通りの兩側に現存する以外の地で大體の案件を認め

等級は京町倉部前より三角地を左り外を二等地とし小學校入口までを一等地とし以上の地區は二等地とし地方の價格を決定し一坪の關係で之を大體算定する

たが大體拂下げ場所の地代を大體に決定するとなつたらしい

又龍山前の廣場、鐵道公園、康遊地三千坪も同時に拂下をすることとなつたが同所は驛頭の美觀を添へ秩序を保つ必要があるので種々考究の末驛建物の中心より五百尺の道路を作り正面に十五尺の道路を作り電車通りと貫通し横に六尺の横路を作り三角形の市街を構成せしめる計畫で驛前正面一千坪は拂下を三四ケ年保留しまとして繁榮の計畫の上で遊園にし建物も一定の制限をつけて拂下をするといふ

總督府の決裁も十二月十五日頃までには運びがつく豫定で決裁ありて次第市街の構成で著手すると云ふので縁路の調査通りで實行するとせば現在の龍山驛頭は面目を一新して驛前には旅館や大小商店が櫛比して出來るであらう

問題の縮込みも作り度いと云ふ

白米は漸落

京城府公設市場では二十七日から白米の値下げをしたが特等二十八錢五厘、一等二十七錢五厘、鮮白一等二十五錢、二等二十六錢五厘、鮮白一等二十五錢、二等二十三錢と云ふ相場であるが今後ますます下向の傾向であるから終には二十五錢にまで落ち付くだらうと觀測されて居る

娘夫婦で父を殺害

警察の自白强要？

二十五日午前十時頃府下岩淵町赤羽三百九十番地大工戸部銀次郎（六十三）が自宅で殺されてゐたのを發見し赤羽署及王子署では犯人捜査中であつたが愈々殺次郎の次女いわ（二十三）同人の夫佐藤茂吉（三十）の二名を取調べた結果遂に自白したので二十七日令狀執行東京刑務所に收監さるゝ筈の處茂吉は意外にも犯行を否認し猶罪なくして被告も自白したと云ふので警察側は殺人の事件に無實の自白をしたと云ふ問題になつてゐるが本人に自白を强ひた事實はないと言つてゐる（東京電報）

減られた鐵道員

泥棒となる

龍山漢江通り八番地千村幸三方島岡道榮（二十七）は滿鐵から京龍驛に勤務して居たが最近素行治まらず遂に解雇されたので去る十二日勝手を知れる鐵道官舍に忍び込んで時計衣類現金等を竊取し賊品全部を入質して桃山遊廓藝妓松鶴波に現を拔かし警察の取調べを受けて居る處を西大門署刑事に逮捕され取調べを受けて居るが餘罪ある見込みである

名より一萬餘圓を騙取して居たが遂に東大門署に檢擧されたことは既報の通りであるが取調べの上事件は悉く送局

兩切『フイネツキス』發賣

朝鮮人向て十本五錢

カイダ敷島の十個入包裝も新調

總督府專賣局では今回朝鮮人向として兩切『フイネツキス』を新製發賣したが右は十本入五錢にて香味佳良で中流以下の嗜好に適するやうである又同時に『カイダ』『敷島』共に十個入りの包裝を新調したが右は旅行用として携帯に便利にして價格なものである

不景氣な家畜市場

畜舍の不設備

で買出手控か

京城府家畜市場では其の後大した取引が行はれない、其原因の主なるものは同市場に畜舍の設備がない爲に…の者も分發困難者の所信であらうと取引者が買出しを手控へて居るからで、であらう、府當局は同市場内に二百頭位を收容する畜舍を建設する計畫ではあるが豫算の關係上未だ實現するに至らない、先般取敢ず假畜舍を拵へ六十頭位を收容することが出來ると云ふ、因に去る二十五、六の兩日同市場で行つた拂下げ牛馬の競賣は四十五頭の内三十六頭拂下げされ其總價格七千六百六十三圓で最も優秀なるものは三百圓を突破したと云ふ

門前に棄兒

廿八日午後七時半頃府下臨洞四番地金泰福方門前に生後一年位を經過した男女が捨てあるのを家人が發見し鍾路署へ屆け出た

避難民映畫

公會堂で公開

赤十字社、愛國婦人會本部合同して二十九日一般社員の爲同三十日府民有志一般の爲悲慘なる露國避難民の實況活動寫眞會を公會堂にて開催する由何れも觀覽無料にて當日は矢島幹事の避難民に就ての說述あるべく午後六時半より來觀を希望する由

殖銀宣傳活動

去る二十五日より公會堂に開催中の殖產銀行主催の貯蓄宣傳活動寫眞會は連日非常の盛況を呈したが二十七日を以て終了し更に二十九日龍山綠兵町京龍座で開催の豫定であると

米國職業野球團

來月六日入城

府下内地に於て轉戰中の米國一流の職業野球團は早大を始め慶應、三田倶樂部等を壓倒せしめて一行二十五名は來月五日金山上陸六日午前十時南大門驛着朝鮮ホテルに一泊、七日午前十時五分南大門發列車で奉天へ向ふことに決定した

洋服實習部

を看板に詐欺

府内東崇洞一二八番地徐成（二〇）は本年九月鍾路堅志洞八〇番地同巷洋服實習部を又通洞二三七番地張基（二三）氏は歐米式洋服實習部と稱する看板を掲げて實習生を募集し數十名より數千圓に達する保證金を捲き上げて居たが此程鍾路署に檢擧され取調べを受けて居るが被害者は全部に亘つて居ると

時迄…三日（日曜）午後一時より三時まで婦人の爲めに三日（日曜）午後一時より三時まで男子の爲に之れが見學を斡旋し同社宅の設計者である小野鮮銀營繕課長の說明を聞き尚暖房專門家をして如何なる質問にも答へしめるさうであるから希望者は至急龍山黃金町東拓內朝鮮建築會宛申込まれたいとの事

稱造が朝鮮の風土に適した所謂的住宅として貯蓄家の仲間に唱導せられてゐる近代的生活が殆んど隨分思ひ切つて採用せられた所謂文化住宅である、自然將來住宅を建んとする人や暖房裝置に頭を惱ましてゐる人及び家事科教授を始め關係ある人々にとり之が實地見學は好個の參考資料を與へるものと思はれる（朝鮮建築會加盟常務所）因に一朝鮮建築會では來る二日

京日案内

中古　九段活字十六字詰五行一回壹圓五十錢以下增毎行金二拾錢增料金へ前納ノ事

新古洋服在荷豐富仕立品低廉にて勉强いたします　京城黃金町三丁目永樂町角　馬渡洋服店

古本　高價買入御報參上　京城本町二丁目　文光堂　電話三三四八番振替三七〇番

ほねつぎ　うちみ　くじき　一切の治療御依頼に應ず　京城明治町武丁目　柔道整骨　[illegible]

募集　女給仕年齡十七八歳迄　所は黃金町三丁目角日本生命ビルデイング花月食堂　希望者は花月へ來談ありたし

外交　良家婦人本不問經驗者月收多大本人賃本町二丁目一一八番地岩田洋行　商市內確實有利面談は每日午前十時迄に來談乞ふ

株券　金融　自九時至五時　黃金町二丁目五〇通町一ノ七六下

貸家　仁川府新花水里七十三番地御希望の方は至急御來談を乞ふ　仁川府本町三丁目　中野源治

特別欄

宿泊並下宿料值下　京城太平通武丁目二七九　三好館　電本三七五七番

本紙掲載の　作二十八日平壤齋藤酒造合名會社金千代當籤番號中製品二等武號とあるは貳〇號の誤植に付訂正す

工事名　大邱慶州線觀川小橋架設工事入札ス希望ノ者ハ十一月二十七日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ　土木部大邱出張所

政府が眞價を保證する特許權

ニコ〳〵とした健康美はエツチ、カーレントチアテルミーの愛用に依つて得らる

外英佛墺加奈陀專賣特許

專賣特許第三八四七三号　專賣特許第四三九〇九号　新案特許第六五二五七号

身體組織の總てに…

一定價十八圓

發賣元　日本電併工業所　電話下谷二八四六

朝鮮京城本町二丁目　日本電併工業所朝鮮出張所　電話本局二八三番

市内主なる販賣店　三越吳服店　丸三時計店　天賞堂　平田商店　…

說明書實驗例無代呈

出版案内

新年のトランプ遊び方一册　二十錢
練習かるた　早取法一册　三十錢
日記帳　三十錢以上
朝鮮風俗名所エハガキ　五十枚一組
朝鮮奇談と傳説　一册
京城本町二丁目　大阪屋號書店

甘泉亭一流河豚料理開始

其他よせなべ類一切

右開始仕候間是非一度御試食を願上候

京城府東四軒町　獎忠壇傍　甘泉亭　電話二九八六番

記憶乏交際下手生殖器障害心配癖

赤面癖性慾煩悶腦弱

如斯病癖藥物不用根治珍書

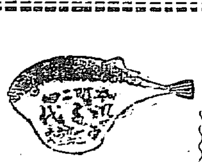
價共卅貳錢　東京芝琴平町三番地　精神研究會

神經衰弱獨療法

可驚不思議靈術を獨習し心身を健康とし高尚の新職業大流行

無代進呈　東京芝區琴平町三　精神研究會　精神療院長

望者心讀案内書進呈



河豚

西洋料理の宴會はホテルへ

日本料理　宴會は以ろ代へ

御客樣の御勸めと時勢に鑑み御手輕な宴會（金）御一人前二圓より御望次第百八十人迄の設備あり

御家族の御食事には御手輕に二圓（御金）より御定食を提供します　御手輕な御會食の（小人數の御會食）にも御便利です

の季節か來ました、原料は下の關より新鮮なものを取寄せます　板場は下關の本場仕込の熟練家です

十一月

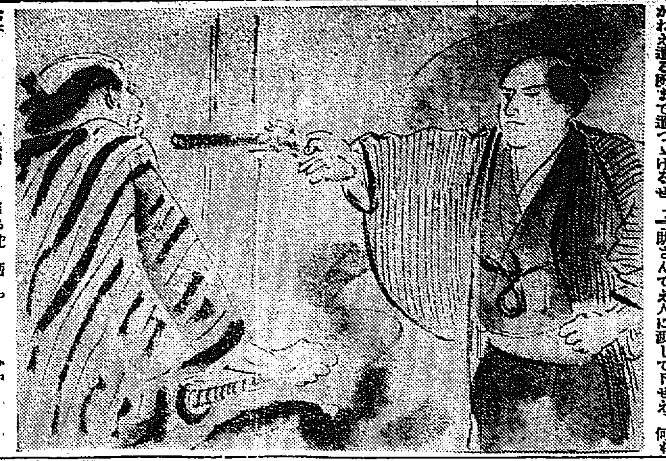
本町二丁目八七（和洋料理）　以ろ代　電話三二六九、三六八六番

安中草三

猫遊軒伯知講演 第一六六回

長刀と短銃

梅『お止しよ〳〵』とお梅は袖を引く九『エヽ打棄つて置け、斯んな野郎に威張られてオイソレと引込むやうなことで斯んな商山に住つて居られるか』と長い奴を引寄せ九『長被唄屋背い、鶏で飯りボン〳〵吐すな、此方が優しく云やア附上りやアがつて……飯々棒が鮨に飯まれて隠匿つて居からとも汝の知つたことぢやアねえ』梅『お止しつてば』九『エヽ打棄つて置け揃でも差して見ろ助けはしねえぞ、野郎奴四の五の吐して背い頭を先に打落されねえやうに氣を附けやがれ』梅『ヘヽア大層怒つたね、ぢやア九兵衛さん何うしても聞かれねえんだね』九『知れた事よ』梅『そんなら仕方がねえ遣る所まで遣つゝけるぜ』九『勝手にしやがれ』と鋼鐵作りの長刀を鞘元まで引寄せると、屏風の中で『アレー』と云ふ叫び聲、九兵衛は吃驚してヌツクと立上がりました、最早是れまでなりと草三郎の梅吉は、突然懐から取出し用意の龜ケ島の短銃を取出して九兵衛の眉間へ狙ひを附け、イザと云はゞ切つて放たん姿勢にて梅『オイ爺立騒ぐと死出の土産に火丸を喰はせるぞ』這の九兵衛も飛道具には敵し兼ねたと見えて、九『マア〳〵待て』梅『イヤ待たねえ



時計御註文ハ 村木時計店へ 電話四七一

サア渡すか渡さねえか九『ア、危ねえから鐵砲を下に置け』流石の悪黨も血相變へて仁王立に突ツ立つた儘、鋼鐵作りの一刀を拔く勇氣もなく睨み合つて居ります、又も屏風の中で『アレー』と云ふ女の聲がしたかと思ふとバタ〳〵騒がしい音が聞えた『扨は』と思ふ途端に無地金の屏風が眼の理へつた見ると大戸の鐵五郎に吾妻の與九郎が松太郎と花山を取つて押へ捕縄で縛り上げやうとして居りますから』梅『オイ待ちねえ、別に悪いことをしたと云ふ譯でもねえから謝らなくても可いや、二人『さうか、そんなら助けて遣から、逃げ出すとズドンと一發打放すぞ神妙にして居ねえよ』松『ハイ〳〵何うぞ命だけは』と屏風の側に小さくなつて居ります梅『オイ兄さん、お前も人に頼まれて駈落者を隠匿ひ殺い正月をしやうと企んで居つたらうがさう旨くは往かねえ、俺も義理ある親分に頼まれて斯うやつて踏み込んで來たからにやア命賭だ、だが九兵衛さん此處でお前と俺と命の取遣りをした所が詰らねえ話、俺も唯此女を連れて行くと云ふ譯ぢやアねえ、少ねえか知らねえが五十兩渡すから此女を判人の才助さんてえ人に渡して下せえ、何も俺が女を連れてつて金子にしやうの何うのと云ふ慾得づくで來た譯ぢやアねえ、殊にお前も鰯田屋の親分には厚いお世話になつてるぢやアねえか、そりやア成る程斯うして二人を隠匿つて置きやア御坊から金子も貰へるだらうし、寸法通り旨く賣りやア三百と四百の泡銭に有附けもしやうが、其處が人情だ、親分への義理、素直に渡しやア又好い芽も吹く時節もあるぢやアねえか……エヽオイ、默つてる所を見ると得心が出來ねえんだな、出來ねえなら出來ねえと明白云つて與んねえ、ズドンと一發遣つ付けるまでのことだ、オイ爺何うする積りだ』龜ケ島の短銃に睨つた九兵衛夫婦、一人と思つたのが大戸の鐵五郎に吾妻の與九郎と云ふ命知らずの悪漢が附いて來たので吃驚してグウの音も出ず、突立つた儘眼ばかりパチ〳〵やつて居ります。鐵『エヽオイ爺さん、梅兄は俺と違つて悪黨ぢやアねえぞ、一つには親分へ義理、又一つには日頃人を救けてえと云ふ俠氣から臍えねえ遣るのだ、渡しねえ、俺等もお前と相の川の親分の處で一つ鍋の飯を食つた誼みもあるから手荒いことをしたくもねえが、豚と云やア是非に及ばねえ、白髪頭を一本々々に挘り取つて行くからさう思ひねえ』

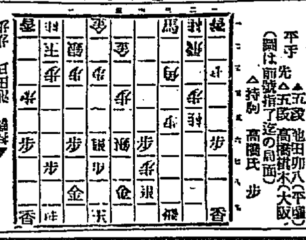
將棋新手合（四）

於平壌八千代町井原政重氏宅

平手 先△五段 池田卯八（平壌） ▲五段 高橋祺太（大阪）

（圖は前號指了迄の局面）

△持駒 高橋氏 歩



持駒 池田氏 歩

▲五九銀 △四二飛 ▲同馬 △同角（ホ） △三五飛 ▲三三歩 △四二金（ヘ） △三一飛 ▲三六角 △三四飛（ヘ） ▲三七桂ナル △二一飛ナル（ト） ▲四八兆ナル △同銀 ▲同成桂（以下次號）

溝呂木七段講評

（ホ）同角は同金と取る方優れり（ヘ）三四飛は面白からず此處一旦三六飛と指す方含み直りて面白し（ト）二一飛なる悪手なり此處三七角なれば三二七歩と打ち成桂に取らして後二二飛となれば優勢なり

物理療法

龍山六〇〇九番内廿四

エヅヂカーレント何々やウヂオレーヤの類に有らず

京城日報社代理部に於て一般に施術す

適應症

△X線療法……るいれき、瘰癧、わきが、横ね、肉腫、関節炎、骨膜炎、肋膜炎、腹膜炎、神経痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等

△『KS式ヂアテルミー』『ヂアテラヂオン』其他の療法……神経痛、生殖器神経衰弱、喘息、胃腸病、食傷、淋病、睾丸炎、関節炎、寝小便、膀胱加答児、子宮及附属器諸病、其他慢性内臓病に効有るもの多し

△冷凍及エッフルピウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

讀者から

讀者欄にて松尾氏著（東京興地勝覧）と吉川弘文館の國史辭典と三省堂の百科辭典を相當の代價にて御譲り下さる方なきや（京城木町一の二八加藤）▲一外人に御婦人の方で日本語を教へて下さる方は御座いませんか英語を御解りでなくともよろしいのです（エス生）▲浦江生へ明治二十二年十二月二十六日は陰暦同年十二月五日に當ります（大和生）▲府廳前はいつもべチャ〳〵に水をまいてあるので草履の者は歩めないお膝下ばかりでなくチト他の方面にも撒かれたし（毎日困る生）▲京城から旅順に行くには汽車と仁川から船で行くと何れが早く着きますか又賃金は何程でせう（お尋生）▲専門學校入學資格檢定試驗の試驗科目及び中學校の何年程度なるや御存じの方は御教示下さい（志願者）▲新聞紙法出版法及び警察規則知りたし良参考書御知らせを乞ふ（〇〇生）△六法全書は如何（係）▲仕立物の上手な女の方にきれいな家が明いてゐますが同居下さる方はありませんか靜かな一軒家です（鐵路六習いたい女）▲舊暦明治三十四年十月十九日は新暦の何日ですか（原田生）▲裁縫その他の仕事をさせて下さる方はありませんでせうか（古市町二六清水）

關釜連絡船

山城丸 午前六、三〇分 午後八、〇〇分

廿九日 朝、長門丸 夕、高麗丸
三十日 朝、景福丸 夕、新羅丸

良い匂ひ

香水はつけた時ばかり！ ◎香嚢は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟!!!

衣類用、書籍用、書畫、骨董、其他貴重品蟲除用匂ひ袋

◎香嚢 みつわ・にほひぶくろ

定價 一袋 金貳拾錢 十二袋入一箱金貳圓

◎香嚢の香料は書畫を汚染することを嫌ふ
◎香嚢の在所には決して黴菌が生へぬ

ミツワ香嚢は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の温雅にして馥郁たること及其香氣の永く保つ等の特徴を有し、衣類を箪笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は箪笥長持及小箪笥の抽斗に一二袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、除蟲の特効あり、常に紙入財布に入れ置けば少しも嵩張らず、馥郁たる香氣は頗る床しく、香水に優り、書畫骨董其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき逸品なり。

（現品縮寫圖）

賣捌 化粧品店・藥舗・小間物店・近所に取次店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）

◎ミツワ石鹸本舗 東京橘町四 ◎丸見屋商店

新案特許第五〇八二七號 第五五二八八號 第三〇〇〇三號

◎ミツワ水枕 みつわ・みづまくら

護謨製 大阪 宗田商店監製

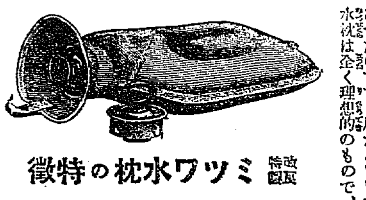
改良特製 定價金四圓 内地以外は荷造運賃を加ふ

栓口は新案特許の完全なもの故に絶對永久に水の漏る憂のないこと

如何なる家庭でも、水枕は必要ですが、殊に兒童のある家庭には、救急の場合に必要であります、從來の水枕の多くは破損し易く、絞金の所から水が洩つたりする缺點がありまして、完全なものを選ぶに甚だ困難であつたのです、所がミツワ水枕殊に改良特製のミツワ水枕は全く理想的のもので、左の特徴を有してゐます

一、總ゴム製で中央部に仕切がある故氷水が片寄ることがない
一、口が大きくて割氷が入れ易い
一、口栓が完全で絶對に水が漏らない
一、口栓は新案特許を得たもので、金屬を包んだ護謨の栓で、極めて簡單に出來てゐるので、持ちがよく、破損の憂がない

完全な水枕は、この改良特製のミツワ水枕にのみ限つてゐるので、水枕を選ぶには本品に限るのです。



改良特製 ミツワ水枕の特徴

斯く優良な特徴を具備した、口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徴

賣捌 全國到る處の藥舗・洋品店・雜貨店 最寄に取次店なくば本舗より直送す（郵券代用不苦）

◎ミツワ石鹸本舗 東京橘町四 ◎丸見屋商店 電信略號〇ミヤ・振替口座東京七一〇

11.5

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の内

制痒の効著しく火傷にも適する糊膏

小平理學博士監督製劑

◎ミツワ制痒膏 みつわ・かゆみどめ

定價 一壺 金貳拾錢

主要成分（石炭酸、酸化亞鉛、グリセリン、トラガカンタ（詳細説明書記載））

適應 皮膚瘙痒症、汗疹、水蟲、瘋疹、蕁麻疹、痒疹、火傷、凍瘡、皮膚皹裂、雞風、疥癬、蟲類及魚類に刺されたる場合等。

本劑はすべて瘙痒を止めるのが目的であつて、丘疹や水疱又膿疱が出來、ジク〳〵濕つて、痒くてたまらぬ濕疹。四肢の伸側に瘙痒のある小さな丘疹の出來る痒疹。肛門や陰部の皮膚に瘙痒を感ずる皮膚瘙痒症。手指や足趾の間に小さな水疱が出來て、瘙痒の著しい水蟲。皮膚に固い小さな斑が出來、掻くと糠のやうに表皮が落ち、甚しい瘙痒のある雞風。其の他蕁麻疹、火傷、凍瘡、皮膚皹裂、汗疹、蟲類及魚類に刺された場合には處方公開のミツワ制痒膏を塗るに限る。本劑は普通の膏藥と異ひ、油液で粘着かず、繃帶する要が無く、至極便利で而も奏効確實の良藥である。

▼如斯人は◎ミツワ制痒膏を用ふべし▲

一、肛門の痒き人 一、陰部の痒き人 一、汗疹の出來た人 一、水蟲の出來た人
一、痒ひのきれた人 一、あかぎれの出來た人 一、火傷をした人 一、凍瘡の出來た人
一、蟲類に螫された人 一、魚類に刺された人 一、表皮剝脱をした人 一、擦過傷をした人

右の他婦人小兒に必要のミツワ家庭藥四方

◎ミツワ撒布藥 みつわ・さんぷやく

主要成分（タンノホルム、硼酸、炭酸マグネシウム、酸化亞鉛、澱粉） 定價 一函 金拾五錢 大函 金貳拾五錢

適應 多汗症、手汗、足汗、腋臭、表皮剝脱、皮膚糜爛、皮脂漏、座瘡、濕疹等。

▼如斯人は◎ミツワ撒布藥を用ふべし▲

一、表皮剝脱した人 一、擦過傷をした人 一、汗疹の出來た人
一、手汗の人 一、足汗の人 一、手足に汗の出過る人
一、腋臭のある人 一、皮脂の出過る人 一、顔面の賦ざる人
一、痤瘡の出來た人 一、かぶれの出來た人 一、濕疹の出來た人

◎ミツワ驅蟲錠 みつわ・むしくだし

主要成分（サントニン、カスカラサグラダ流動エキス、センナ葉末） 定價（三十錠入 金五拾錢 七十錠入 金壹圓）

適應 蛔蟲、蟯蟲等腸内に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、是等寄生蟲の寄生し居る疑ある場合。

▼如斯人は◎ミツワ驅蟲錠を用ふべし▲

一、惡心や嘔吐を催して― 一、腹痛がして―
一、頭痛や眩暈がして― 一、食餌が進み過ぎて―
一、食慾が減つて― 一、或は下痢し或は便秘して―
腸内に蛔蟲や蟯蟲の寄生して居る疑のある人

◎ミツワ婦人湯藥 みつわ・ふじんのみぐすり

主要成分（ブロームアンモニウム、ブロームカリウム、ヨードカリウム、枸櫞酸鐵、規那キニーネ、纈草根、サフラン、肉豆蔲、川芎） 定價（百錠入 金五拾錢 三百錠入 金壹圓卅錢）

適應 血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮内膜炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巣炎、妊婦惡阻。

▼如斯人は◎ミツワ婦人湯藥を用ふべし▲

一、血の道の婦人 一、冷性の婦人 一、神經過敏の婦人 一、頭の重く痛む婦人
一、逆上る婦人 一、眩暈する婦人 一、眠られぬ婦人 一、貧血の婦人
一、顔色の蒼醒めた婦人 一、月經の滯る婦人 一、月經の多過ぎる婦人 一、月經不順の婦人
一、白帶下のある婦人 一、子宮病の婦人 一、膣炎や喇叭管炎又卵巣炎の婦人

◎ミツワ婦人坐藥 みつわ・ふじんざやく

主要成分（プロテイン銀、ツメノール） 定價 六箇入 金五拾錢

適應 白帶下、膣加答兒、子宮内膜炎、子宮外膜炎、子宮炎、喇叭管炎、卵巣炎。

▼如斯人は◎ミツワ婦人坐藥を用ふべし▲

一、白帶下のある婦人 一、子宮の痛む婦人
一、子宮病のある婦人 一、膣炎のある婦人
一、喇叭管炎のある婦人 一、卵巣炎のある婦人

◎以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◎

◎健胃錠	◎清涼劑	◎複方人參錠	◎齒痛液	◎腋臭藥
◎消化錠	◎解熱錠	◎鎭靜錠	◎含嗽錠	◎泥膏
◎制酸錠	◎袪痰錠	◎鎭痛藥	◎硼酸錠	◎頑癬膏
◎帶下錠	◎鎭咳錠	◎痳疾洗滌液	◎鎭痛液	◎痔疾膏
◎止瀉錠	◎結核錠	◎點眼液	◎驅蟲液	◎凍瘡膏
◎解熱錠	◎人參錠	◎鼻洗液	◎養毛液	◎痔毒藥

小山田醫學士編 家庭治療法（全一冊） 郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。

全國到る處の藥舗其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舗より直送す。（郵券代用不苦）。取次販賣御希望の方は商品目録及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹸發賣元 東京橘町 丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候

(10.1)

GENUINE
COLD-PRESSED
MITSUWA SESAME OIL

品質優良、香味卓絶、消化吸收容易なる食料油

小平理學博士推奬 理想的滋養食料用

◎冷壓 純粹 ミツワ白胡麻油 みつわ・ごまのあぶら

定價 壹封度壜入 金壹圓拾錢 壹升罎入 金參圓六拾錢

試驗成績報告

◎冷壓製ミツワ白胡麻油

本品ヲ試驗スルニ淡黄色ノ液ニシテ特殊ノ香味ヲ有シ胡麻油特有ノ呈色反應ヲ呈ス之ガ試驗成績ハ左ノ如シ

比重（攝氏十五度）	〇、九二三
凝固點	攝氏零下五度
鹸化價	一九一、八
沃度價	一〇四、六
酸價	一、七二
ライヘルト、マイスル價	〇、二〇
ヘーネル價	九五、二五

有害物ヲ檢出セズ

右ノ成績ニ依レバ本品ハ胡麻油トシテ品質甚ダ佳良ナルヲ以テ食料用ニ供シ極メテ好適當ナリ

大正九年八月

◎ミツワ化學研究所 理學博士 小平

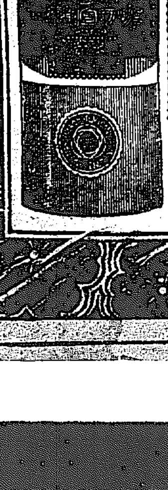
冷壓製ミツワ白胡麻油とは普通の胡麻油とは全然其製法を異にせるものにして、精製せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依りて搾取せるものなり、香味頗る佳良にして永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として食料に供し、殊に天麩羅の揚油として、最も好適なることは、其輕快なる他に優れる風味の賞する所なり、元來食料として脂肪を攝取すべきことは滋養上必要なる條件なるが故に、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易、而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、營養の完全を期するに最も肝要なるものなり。

天ぷらの揚油に就て

天ぷらを食して胃腸を害するは其油が消化吸收せられぬ故である、ミツワ白胡麻油で良く揚げた天ぷらは美味にして而も決して胃腸を害せぬから、噯氣出で又は下痢する等の憂ひが更にない、これは從來の油と其製法を全く異にして、容易に消化吸收せらるゝ「冷壓純粹」の白胡麻油であるからである。

賣捌―和洋酒食料品店、藥舗、化粧品店、雜貨店

天ぷら用 サラダ用 調味用 食料油



9.3

最も進歩せる學理に基き幾多の實驗的研究を重ねたる結果古來の靈藥人參の眞價を徹底的に確認し之を極度に發揮せしめたる効力無比の代表的人參製劑は即ち是

◎ミツワ人參錠 みつわ・にんじんちやう

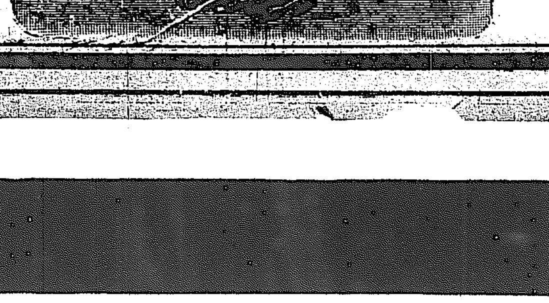
定價 百錠入 金七拾錢 五百錠入 金參圓 内地以外は運賃を加ふ

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .70 500 tablets ¥ 3.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

主效 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臓炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退。

ミツワ化學研究所に於ては、學究的なる學識と精密なる檢索とに依り、漢藥人參を科學的に研究し、其鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈することを證明せり、ミツワ人參錠は該研究を基礎とし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、及是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情緒過敏、記憶力減退、注意力散漫、判斷力不能、思考力減退、不眠、不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、常習便秘、充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臓炎に適用すれば、尿量を増し、浮腫を去り、其他の苦悶を除き、分娩前後及び結核、惡疾、梅毒、神經病、胃腸病、子宮病、諸種慢性病等に因る貧血並に筋肉の疲勞を癒し、頭腦力を増進し、又精力減退即ち精神の困憊に榮養不良を回復して、明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓効を奏す



◎ミツワ人參錠適應諸症候

一、頭が重く或は痛く眼内が眩暈する人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて耳鳴のする人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、眠れて凶い夢を見たりする人
一、些細の事を氣に懸ける人
一、何事にも怒り易い人
一、精神の憂鬱する人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へることの出來ぬ人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、[illegible]に起り鬱注の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、陰痿や遺精で悲觀する人
一、腎臓病に苦しむ人
一、貧血して居る人
一、産前産後又病後の衰弱な人
一、勉強を永くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉強し又は勞働して疲れた人

[illegible]メチコフ氏はクレマンソー氏の言にして是ならばその責任は更に佛國[illegible]にありと述べ更にクレマンソー氏に對しライン地方に佛領黑人軍隊を駐[illegible]しむる理由を明示されたしと要求したり

五國戰時諸法規改訂委員會

【倫敦二十五日發電】英米佛伊日の五ヶ國代表者を以て組織する委員會[illegible]居るとの報告に接したが若し露國が[illegible]

[illegible]國軍艦が支那船舶の黑龍江通過を[illegible]クラニナチヤで阻止せんと計畫して[illegible]

歳末金融と信用貸出

平穩裡經過か

本年も餘す所僅に三十餘日に迫つたが歳末接近と共に財界不景氣の陰翳は益々濃厚となり株式市價は著しく下落歩調に向つて來たのは注目に値する、大體から見ると財界の資金は一昨年の大震災以來各銀行の貸出警戒の結果金融梗塞を告げつゝあるのは明白であり京城組合銀行に於ける十月末の預金及び貸出總額は前月末に比し何れも二百餘萬圓の増加を示してるが是は穀物出廻り期に入つたのと歳末決濟に依るもので本年一月以來の趨勢は預金増加貸出減少の傾向を示し最近の貸出超過は一百萬圓程度を往來し預金と貸出の差額が段々接近して來た、本年三月以降に於ける信用貸出しに關する數字を示して見るに

三月上半末	四、四〇五、一〇八
三月末日	四、五一九、九〇八
四月上半末	四、五三四、七八六
四月末日	四、〇七〇、四六二
五月上半末	四、四三六、九四三
五月末日	四、一一六、〇五五
六月上半末	四、五四三、八九二
六月末日	三、八〇九、二七九
七月上半末	三、九三四、八三九
七月末日	三、八八八、七〇二
八月上半末	四、〇九三、〇七九
八月末日	三、六七七、二八二
九月上半末	四、〇三三、〇九六
九月末日	三、九二七、二六三
十月上半末	四、〇九九、五八六
十月末日	三、八二四、二九二
十一月上半末	四、三二六、八〇四

六月上旬迄は概して四百五十萬圓以下は尠いが六月末から四百萬圓臺に低下し[illegible]れとなり八月末の如きは三百六十萬圓に減じ

六月上半末に比し

約百萬圓の減少となつてゐる十一月末は稍増加を示し歳末接近と共に多少増加歩調を辿るかも知れぬが無論是は一時の現象であらう、要に角京城の商界も甚だしく疲弊してゐるやうだが今日迄の情勢から察すると平穩裡に歳末を經過すると觀測する向が多い

海運界近況

大型繋船斷行

最近北米航路は稍少數を呈し復航の木材は一段落つきたるも小麥[illegible]の出廻り相當あり往航は北米大陸[illegible]鐵道資材[illegible]の結果ピーザットサウンド方面配船散なるに引き換へ巴奈馬經由北米[illegible]往航が漁夫の利を占め北海道豆類大豆油類で殷賑の姿である。歐州航路でも農産物の出廻期に入つた爲め運貨も幾分反撥するものと見られて居る、近海方面では青島航路に各社集中し[illegible]、[illegible]田三社が配船して競爭を持續してきたが山東[illegible]汽船は小栗撤ひで[illegible]丸を定期に配船し栗林商船は[illegible]丸を以て愈々十二月から[illegible]航路を開始する事となり山本汽船も同様定期配船の計畫をなして居る中に原田汽船も[illegible]配船をなし之れに加へて青島航路は再び[illegible]汽船を加へて[illegible]航路は再び[illegible]未曾有の競爭を出現せんとして[illegible]の大阪商船では左迄は[illegible]航路では[illegible]の如きは遠洋[illegible]の[illegible]つて[illegible]の大阪商船[illegible]、[illegible]運賃の[illegible]と[illegible]の競爭の激減を來たせる[illegible]遊覧客の激減を來たせる[illegible]折柄[illegible]に加はり來れる[illegible]、[illegible]減少を烈しからしめて居るが[illegible]

[illegible]客船方[illegible]のみならず貨物にも節約[illegible]は大なる打撃を與へ[illegible]航は[illegible]は層一層不振を極めるだらうと觀測されて居る。部分的に多少活氣を呈して居る方面もあるが其れは極めて微弱なる程度に止まり大勢の上から見れば不況は更に濃厚の陰を投げ合ふ增加する傾向である、大阪商船では多より來春にかけて一層其の程度を航路の改善の名の下に過般大型船の繋船を斷行したが郵船の節約を第一とする事は云ふを俟たず今又[illegible]船に於ても甲谷陀[illegible]航路を同盟會社[illegible]マンと協定して成るべく配船數を少くし[illegible]の方針に出づる事として其の結果甲谷陀定期航路船[illegible]六千噸及び外一隻を横濱乃至神戸[illegible]と共に繋船する事とし其結果生ずる一部船員を淘汰

一部船員を淘汰

しは新船に分乘せしむる筈であると面して繋船費用は[illegible]の調査によると重量噸六千噸の貨物船で一ヶ月二千百七十一圓、三千噸のもので一千七百八十八圓五十錢一千噸のもの一ヶ月に達する由で一ヶ月に僅ず繋船しないで繋船する方が[illegible]に之れ丈けの繋船料であるにも拘らず經濟であるとは如何に荷動きの少きかを證するもの[illegible]

青島取引所問題

【青島二十六日發電】青島取引所の[illegible]は漸次進捗し來る三十日[illegible]かれる株主總會で新取締役を如何にすべきかが問題の中心となりつゝありなる[illegible]

亞麻製線組合

[illegible]總理は可能なりと傚せられて居るが一方憲兵分隊に[illegible]された松井、[illegible]見、石橋、小西等は既に取調べ完了し一件書類は法院に[illegible]されたが被告等は[illegible]し起訴[illegible]である[illegible]

京城商業會議所内なる朝鮮貿易組合に於ける亞麻製線組合の[illegible]は豫て朝鮮亞麻の製線事業の有望なるに著目し曾て露國獨逸等に輸出せるに多大の好評を博し戰後更に英國に試驗的輸出をなさしむるに之れが非常なる歡迎を博しリバプール港に於て一噸百五十磅(邦價千五十圓)に評價され更に見本として二十五噸の注文あり[illegible]に[illegible]は非常なる有望なれば朝鮮[illegible]の前途頗る有望なれば朝鮮[illegible]商業[illegible]亞麻の貨與をなし奬勵しつゝあり同組合は近く三萬圓の株式組織として海外[illegible]に輸出を爲す筈なりと因に亞麻製線とは亞麻を[illegible]の如き纖維とする工業にして其[illegible]は麻製品と酷似し更に[illegible]良にして英國にては同品に依りて製作せられたる手巾は一打五十圓位を稱し頗る高價のものなりと

大豆小强し

大豆は天候の關係上昨今出廻り少く[illegible]先物[illegible]かり模樣である[illegible]豆は十三圓九十錢、汗[illegible]十三圓六十錢を稱へて居るが各商店共來月早々新年需要に對し手配りするので[illegible]分強い相場で續くらしいと

安取下旬受渡高

安東取引所に於ける十一月二十五日限り受渡高は六千三百四十株にして此代金十二萬八千六百七十四圓一株平均値段二十圓二十錢なるが内譯左の如し

銘柄	株數	受渡値段	計
安取	三八八〇	三三、四〇	一二九、五二〇圓
安信	三〇〇	八、〇〇	二、四〇〇
實銀	三〇	三、三〇	一〇〇
交易	二〇	二六、〇〇	一、〇四〇

十一月十日受渡に比し株數に於て二千五百六十株價格に於て五萬五千六百圓の増加を見たり

商品市況（廿九日）

銀 十七圓を增加して居る尙鐵平錢の受渡左の通り十一月二十七日限

北代金	二七五、〇〇〇兩
	三四五、一二二五圓
平均	一圓二十五錢五厘

にして十一月十三日受渡に比し兩に於て三萬七千兩を代金に於て四萬百九十五圓を減じて居るが平均値段に於て二錢の昂騰を示して居る

綿絲布

（手堅）地方實需筋の引續き弗々買進み三品の小綴みながら市中在荷薄にて氣配手堅し其の中値相場左の如し

粗布三三一二百六十四圓▲九龍二百五十四圓▲大王一二百四十五圓▲金剛山二百二十五圓▲金閣二十圓▲双鹿百八十五▲凧細布飛犬百13十二圓六十錢▲世界馬十二圓▲晒金巾進軍十三圓二十錢▲金鼎十三圓綿絲鳳凰16二百三十圓▲双女10二百十六圓晒木棉竹一圓五錢

和製罐詰

（下進）需要期の經過と共に一般に賣行漸減し[illegible]好況當時の約半數となり洗滯を呈して居るが生産家の手控へで各地並に各商店共品薄とて相場は案外下進せず勝である尙出物ではシメジ茸の出廻りありて相場は一等品三十一圓四五十錢前年同月期と比し餘り差あらず又栗は出廻り漸次增加して一等物三十四圓處なるが當地には餘り多い方ではない

製粉

（無活氣）原料は内外共落付模樣乍ら期米安と共に實需筋尙手控への爲め市況活氣立たず新規商内皆無の姿で氣配は稍軟弱に傾き各品共一二十錢方の下押は免かれない模様であるが目先海外原料期米の深押がないとすれば實需筋もぞろ〳〵窓腹を覺える時分でもあり其の上に原料との採算上現在居所が割合に安いのであるから期近物の下押はない模様である

家具

（平凡）洋家具類は職工の熟練と大量生産組織の進歩とから生産費が段々に下落する趨勢にあるので相場は弗々乍ら低落しさうな成行であるが實行は國民の住宅に對する嗜好の變遷から逐次進歩して居る當分は此儘大した變化もなく生死の様な情態を暫く繼續するであらうと一般に觀測せられて居る

鮮魚

（一進一退）過日の寒氣にて捕漁少なし入荷極少類なるに拘らず客足も餘り繁くなく据物の見進て閑散を呈した其の成行相場十貫匁に付左の如し

圓五十五圓小鯛五十圓平すす十八圓鯖十四圓あぢ十四圓平目四十五圓

野菜類

（活況）仲買筋は物に買進みたるため以外の豐富にも拘らず午蒡などは現在品薄を唱へ五朶なども其の影をへ見へない模様である何しろ三十萬の府民の使用する野菜の事であるから何らあつても間に合はず地方筋の如きは餘裕品を生じ遠方から取引に來たり又公設市場商人と直接契約する者さへありて今來月の野菜相場は一大變動を來さんとして居るが仲買人はそれでも買進み先物契約に取り掛つて居る様だ此の風では餘り安値は望まれない模様である

雜記帳

▲最近京取市場の不振も甚だしいが堅實と目されてゐる仁取株の暴落は聊か氣味が惡い▲仁取も最近米價が暴落したので仁取の引所取高が減しく收入も減る譯だ▲ソレもコレも皆不況の祟りで仕方がない▲金融硬塞の中に漸つた來た銀行業者も是では立直るまい▲今年は恐らく景氣は直らないだらうと云ふ者もあるが來年に入つて[illegible]の不景氣が挽回するとは思へない[illegible]が何らかしい▲[illegible]だし、[illegible]の失業者[illegible]の失業者を救濟する為に農業を奬勵しろと云ふ[illegible]もあるが之は[illegible]に合はない▲朝鮮の農業では小農を救濟するために米の價格を維持する事を要望する[illegible]の[illegible]がある[illegible]を[illegible]する事もあるが[illegible]の聯合會[illegible]は[illegible]でも事業資金は[illegible]するだらうが[illegible]今日の聯合米に對する金融は[illegible]であるらしい

株式（廿八日）

現株中値出來値

銘柄		前場		後場	
		寄付	大引	寄付	大引
京取	引寄	…	…	…	…
仁取	引寄	三三・〇〇	…	三三・五〇	…
同新	引寄	四一・〇三	…	四一・〇三	…
鮮銀	引寄	八〇・〇〇	…	八〇・〇〇	…
同新	引寄	三一・五〇	…	三一・五〇	…
殖銀	引寄	四六・一〇	…	四六・一〇	…
同新	引寄	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…
商銀	引寄	三一・五〇	…	三一・五〇	…
韓銀	引寄	四四・五〇	…	四四・五〇	…
同新	引寄	二七・一〇	…	…	二五・〇〇
漢銀	引寄	四九・〇〇	…	…	…
同新	引寄	九・一〇	…	九・〇〇	…
朝銀	引寄	六六・五〇	…	…	…
東拓	引寄	三〇・〇〇	…	三〇・〇〇	…
同新	引寄	一四・〇〇	…	一四・〇〇	…
朝土	引寄	二五・五〇	…	二五・五〇	…
朝紡	引寄	一二・五〇	…	一二・五〇	…
滿毛	引寄	八・〇〇	…	八・〇〇	…
京電	引寄	四六・五〇	…	四六・五〇	…
電興	引寄	一二・一〇	…	一二・一〇	…
釜瓦	引寄	一一・七〇	…	一一・七〇	…
朝鐵	引寄	三三・〇〇	…	三三・〇〇	…
殖鐵	引寄	…	…	…	…
中鐵	引寄	三二・〇〇	…	三二・〇〇	…
同新	前後	七・〇〇	…	七・〇〇	…
滿鐵	引寄	一〇七・〇〇	…	一〇七・〇〇	…
同新	引寄	…	…	…	…
東亞	引寄	…	…	…	…
同新	引寄	…	…	…	…
京信	引寄	三六・〇〇	…	…	…
同新	引寄	一〇・五〇	…	一〇・五〇	一〇・九〇
現信	引寄	…	…	三五・五〇	…
朝信	引寄	七・三〇	…	…	七・一
殷信	引寄	一〇・五〇	…	一〇・五〇	…

乙の部

銘柄		前場		後場	
安取	引寄	…	…	…	…
奉取	引寄	…	…	…	…
大新	引寄	…	…	…	…
當日	取引				
銘柄	短期取引	寄付	大引	寄値	安値
京取	前後	四七・〇〇	四六・五〇	四七・五〇	四六・五〇
仁取	前後	二三・五〇	二三・〇〇	二二・五〇	二三・〇〇
同新	前後	四一・〇〇	四〇・〇〇	四一・〇〇	四〇・〇〇
大新	前後	八六・五〇	八六・〇〇	八五・五〇	八五・五〇
鮮新	後前	…	…	…	…
中鐵	後前	…	…	…	…
朝新	後前	…	…	…	…
安取	後前	一九・五〇	一九・〇〇	一九・五〇	一九・〇〇

大阪株式

銘柄	廿八日 前場寄付	二十七日 後場大引
大株	一〇六、一〇	…
同新	八七、七〇	…
郵船	…	…
同新	…	…
商船	四二、〇〇	…
同新	一〇、一〇	…
鐘紡	二八四、〇〇	…
同新	二六七、一〇	…
東紡	一〇、〇〇	…

銘柄	廿八日 前場大引	廿八日 後場寄付
大株	一〇六、〇〇	一〇五、三〇

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
同新	八七、一〇	八七、〇〇
郵船	八七、〇〇	…
同新	…	…
商船	四二、一〇	…
同新	…	…
鐘紡	二八三、三〇	二八三、〇〇
同新	…	…
東紡	二六七、〇〇	二六六、七〇

○廿八日前場

銘柄	寄付	大引
大新	八七、五〇	八六、五〇
鐘新	二七九、一〇	二七八、一〇
天取	…	…

○廿八日後場

銘柄	寄付	大引
大新	八六、三〇	八五、三〇
鐘新	二七八、〇〇	二七六、七〇
天取	…	…

安東株式

	寄付	大引
○廿七日後場 安取當先	一九、八〇	一九、九〇
○二十八日前場 安取當先	二〇、〇〇	一九、八〇
安取先	一九、八〇	一九、六〇

鎭平銀

	寄付	大引
二十七日後場 當限	二二五匁	二二五匁
先限	二二六〇	二二六〇
○廿八日前場 當限	二二四五匁	二二四八
先限	二二五四	二二四八

前場波瀾

仁取株を中心に諸株一齊に崩る

昨後場仁取安から諸株一齊に軟弱に打止めたる氣先今朝大阪は格別變りなき入電なりしも利喰一巡と共に軟派の出直りとなり仁取株の所分賣を動機に買人氣旺盛仁取株を中心に諸株一齊に崩落した相場は[illegible]狀であつたら即ち短期は京取は七十安の四十七圓ドタと寄り[illegible]二十錢と返したるも仁取新舊株の崩落を眺めて

六圓臺に叩き込まれ六圓九十錢より小刻みに五十錢迄押したる機先

軟派の利食に小戻して六十錢より八十錢を採み結局六圓八十錢と打止め九十錢安仁取親は弗々所分物絶へず寄付一氣一圓安の

百十一圓ドタと始め百十圓ドタと叩かれ

しも安値は買組の所分物に止めて五十錢一圓六十錢四十錢と採み一圓十錢方綴落同新株も同じく一圓二十錢と戻し一圓ドタ

四十圓五十錢と落込み更に四十錢三十錢と突込みしも

安値は買組の利食に八十錢と戻し大引六十錢と打止め

二圓方崩落

安取は四十錢安始め十九圓八十錢と寄り付六十錢と返して七十錢安大新は大阪の變らざる氣先に保合に寄り付六圓ドタと押し大引八十錢と返して七十錢安週間物は堅調に運りたる買物あり一氣三十九圓七十錢と辿り六十錢と押して五十錢安

三圓五十錢高く

九圓ドタと同新株も之れに伴れて三十錢高京信親は諸株の崩落に買氣を殺がれ三十錢安の二十一圓五十錢と好勢に引六圓ドタと

方暴落

朝信は七圓六十錢と寄引十二錢と綴期は約九千週間物は千三百餘の大手合があつた

後場保合

仁取戻る

前場崩落の氣先後場は大阪の同調を入れて商狀活氣を欠き[illegible]面諸株は共に下値淋びしと賤られ利喰買多く比格的薄商内の裡に諸株保合に打止[illegible]

平壤雜信

平壤公設市場では牛肉内ロース百目六十八錢外ロース[illegible]

[illegible]

▲[illegible]警察署で[illegible]を[illegible]ヘ[illegible]して[illegible]に[illegible]出[illegible]品行方正なるも[illegible]普通學校卒業生にして[illegible]小學校又は普[illegible]に限ると[illegible]集締切は十二月十日限

六日同地に向け出發した▲通運平壤支店長小野庄殿氏は二十七日京城に出張したが京城の物價を調査し平壤に[illegible]り（平壤）

[illegible]二十七日午前九時ノ[illegible]港にて海嘯光[illegible]沈沒[illegible]船員中[illegible]十三名行方不明となつた（釜山電報）

▼大白▲[illegible]多き日進み過ぎても退き過ぎをも後悔する日愼みを要す

▼七赤▲至極[illegible]かな日怠らずば八分の利益あり開店旅行求職結婚其他吉

▼一白▲吉事續出する日他人の世話事を除く外は凡て何事にも大吉

▼二黑▲急がなくとも成功すべき日

▼四綠▲[illegible]と[illegible]しく利に[illegible]き日寸時も心安らかならず盜難注意

▼五黃▲瑞兆當に顯り諸事大發展の日妊子又は愛女を迎むるにも上々吉

短期の喰合

京取短期の喰合は二十八日前場現在にて七千十枚不足二百七十枚にて仁取は二千百五十枚仁新は三千三百三十枚に同[illegible]なりたり

出來高

▲短期 九千四百二十枚累計七十萬一千二百枚 仁新二千五百枚累計二十一萬四千六百八十枚 ▲甲部千四百四十枚 ▲乙部出來不申 計二萬三千二百八十枚累計七十萬二千百四十枚

漢銀賣方追證

漢城銀行株は前場三圓五十錢方暴騰したので賣方は後場立會前迄に追證を納入せしめられた

漢銀暴騰

過般種々なる誤傳から叩かれた漢銀株は次第に其の眞相が判明すると共に買物續出し二圓五十錢方暴騰三十九圓ドタと付けたが今朝は一氣三圓高の四十圓ドタと昂騰し强硬に打止めた

師走相場の前提

新安値

から新安値に落込んで行く崩落振り如何なる弱氣筋も之れ程迄とは思はなかつたと言ふ

七百枚餘の大手合があり同新株も九[illegible]

仁取株

は依つて低落したかに見られたが其の一因は買方の所分物と云ふに在る如く前日の如き財界一般の下落を眺め仁取の相場を持つ事であるが元來[illegible]は[illegible]の持合にて[illegible]と云ふ[illegible]に[illegible]なつて來たのが[illegible]以上の安値[illegible]

新株の低落によつて仁取株の低落によつてゐるが[illegible]低落から氣崩れて諸株一齊に崩落し[illegible]然らば

[illegible]

京取株

は如何と云ふに又元來何等の材料を持つて居る[illegible]もない所から何等の材料もなく仁取安を動機に叩かれたので[illegible]であるとしても大阪の如何と第一仁取の如何に依つて動くものと觀られるから仁取の投物が一巡して下げ止まれば京取も自然下げ止まる事となるとすれば矢張り損を見込んで置くかは弗々突込買を警戒すべきものゝ様に思はれる

殷信株の崩落に就ては同社の業績と内容が他の信託會社と殆んど變りない狀態であるから安取株と共に從來の高位にあつたのであるから今日の相場は相當の樣に觀られ[illegible]

十二月[illegible]

場十二月中に來るべき暮の走り相場の前提として今回の崩落は先づ一段落であると見ればもつと[illegible]何等少々下値があつたとしても其の日に來るであらうが暫く保合を續けた上で一段落となり暫らく保合を[illegible]を[illegible]して[illegible]十五日以後ではあるまいかと[illegible]で居る（前場にて）

仁川期米

米況（廿八日）

前場氣甘し

昨後場阪地の持合ひに二十圓六十四錢と手堅く打止めたが今朝大阪二十四圓二十四錢と十五丁安を入れて當中出來ざりしも先二十圓五十五錢と九丁安に寄付

▲第二節　當中出來ず大阪二節十四錢の安移りに先三十錢と下寄りしも賣方取手[illegible]くり入錢と小戾して引

▲第三節　當中出來ず先三十九錢と始め三十三錢と練り一錢手堅く引

▲第四節　當中出來ず先四十錢に始め三十七錢と押したるが押目は小口の手仕舞ひに四十錢と跳返して引

▲第五節　當中出來ず先四十錢より三十三錢を手堅く持合ふて引

▲第六節　當中出來ず先四十九錢に始め六十八錢の採合ひに大引せり

月末戰平凡乎

月末接近に伴ひ一時直り足を見せた阪地が茲再び二十圓搦みに頭重き風情となつた殊に硬派の主將飴常の死に依つて急に買方悲觀の聲も起つて來た樣だが當限の納會も後節かに半日を餘せるのみとなつたに拘はらず各地共平穩なる持合ひ狀態を繼持して居る處より推すと之れも格別問題視すべきものでなく結局月末戰も此邊一高一低の平凡に終りさうである

移出回復難

期米の强調は更に角として現物は玄白米共に内地商人の買氣が引立たないのは其れは矢張り盟作氣分に捕はれての先安見越の爲めであるが尙ほ其外に石井關係の古々米が依然邪魔を爲せる上鮮米は現在之れを買付け阪地に輸送する時は二十三圓近くとなるが濟で受米すれば遙かに安くつく事となるより自然定期に買氣を集注して居るが一の原因である今後期正米何れよりも現物を買ふも同樣になる迄は矢張り移出不振の現狀を以て推移さるゝであらう

仁川米豆取引所仲買人 豊仲買店 電話長（[illegible]）

仁川在米高

仁川穀物協會が調査せし二十七日迄の仁川在庫數は三等合格玄米二千百六十八叺にして前週に比し合格品は七千二百三十七叺增加したが地搗玄米は三千四百十九叺の減少を示して居る然し此の數字から行くと當限に對する千四百十七叺の手當米は八千六百六十七叺の不足を生ずる譯だが若し銀行關係以外に手當米の準備があれば兎も角之れ迄の受渡しを行ふものとすると此の在庫調査は聊か曖昧なる點がないでもない何れは三十日午後三時迄に取引所へ軟派から納入すべき庫入證券に依つて正確な處が判明する譯であるから其是非は當日を待つの外はあるまい

仁川米豆取引所仲買人 仁川港町 布井仲買店 電話五三[illegible]番

賣買差引錢

賣方		買方	
⑤	一三〇〇	⊖	八〇〇
太	一二〇〇	⊜	七〇〇
㊌	一六〇〇	㊁	三〇〇
カ	五〇〇	川	三〇〇
⊖	三〇〇	九タ	七〇〇
九大	四〇〇	丞	一〇〇〇
⊜	九〇〇	㊍	四〇〇
		一	一五〇〇
		㋐	一〇〇〇
		㊞	七〇〇
		九中	一二〇〇

○廿八日前場

	廿八日前場	廿八日後場
寄付	二〇、五五	二〇、二〇
止値	二〇、四六	二〇、四六
高値	二〇、五五	二〇、六〇
安値	二〇、三〇	二〇、三七

	前場公定値	後場公定値
一節	二〇、五五	二〇、四〇
二節	二〇、三四	二〇、五〇
三節	二〇、四一	二〇、五三
四節	二〇、三九	二〇、五五
五節	二〇、四二	二〇、五五
六節	二〇、四七	二〇、四五

總入 値段	當限 二〇、九五 中限 ……… 先限 二〇、五四
取組高	當限 一萬石 中限 ……… 先限 二萬三千百石
出來高	六萬二千石
累計	五百四十七萬三千石

仁川米豆取引所仲買人 松田庚之助 電話[illegible]

後場も小往來

▲第一節　當中出來ず先二十圓四十錢と六丁安に寄付

▲第二節　當中出來ず先二十圓五十錢より五十一錢四十九錢と持合ひ五十錢引

▲第三節　當二十一圓中二十圓五十錢の寄止め先五十錢より四十九錢と押し六十錢と返し五十九錢引

▲第四節　當中出來ず中六十錢の寄止め先五十六錢より五錢七錢と戻らず引

▲第五節　當中出來ず先五十錢より三十七錢と押し四十六錢と返して引

米界餘聞

米相場が崩くまひ直り足に向いたと思ふと買方の飴常が錦まらなかつたと云ふ鄰邦とも中も足下の明るい内に諦めをつけせめての事に致命傷丈でも避けねばなるまいとは弱氣の皮肉だが▲米其物の事情から推すと買方も餘り安全の位置を占めて居るとはいへないから第一百姓の懐ぎてる事二は猶も杓子も先安に偏當てにして角力を取つてる事は嚴阪地の軟派が鮮米を餘り見縊り過ぎてる事三は[illegible]▲倍度大正九年の出來秋軟派が當りに委して農家の懐を引當てに十八圓處を突込み年末に到つて越中布と等しく總てが向から外れて來た當時と同様の豫感がする▲昨日島致院平澤方面からの狀報に依るとコナ安い値では農家がテンに賣急がず正米は早くも一圓高の二十一圓七十錢見當を唱へて居るとか此の出廻り狀勢が關係ならざるを見るも相の[illegible]の祟りとする▲若し之れが農家の資金[illegible]は百姓[illegible]と買約して居る週中の末路も内地商人と買約して時に鮮米安を合せて約四十萬石から取組んで居る様だと云はれる阪地の中限が心細くてならぬと強氣の弱氣は矢張り弱氣らしい說を吐いて居る

京城穀物

正米現物

降雪の影響にて各地共大小搬出上の障害を來し新規出廻り減にとつて多少荷主の氣は強まりつゝあるが白米移出商談の中絕と天候恢復後の出廻り見越しにより依然買控へ方針を取り居れるより兎角相場は上足支へなるのみならず地搗米の如き弗々手放し物もありて今朝は三等合格丸キ二十一圓七十錢地搗長都二十一圓二十圓二十錢在米九十圓八十錢の持合唱へなるも事實は多少軟調の氣合みを呈して居る

大豆

大體が阪地筋の買氣が引立ちの處へ滿洲産の大豆は龍山と龍山驛原價の如く昨今の相場は能山驛原着一二十一錢處の持合ひ唱へなるも取引は至て閑散である

仁川正米

天候恢復と共に穀の出廻り稍々増加の心地なれとも地品薄の折柄未だ正米には共影響なく三等合格二十三圓三四十錢地搗玄米二十圓位は神力補六錢四五厘貸の海道在来補五錢七八厘見當にて弗々取引されて居る

釜山正米

各地期米の持合鈍狀と現物貿物の多き爲め人氣引立たず二十三十錢安の穀長都二十三圓十錢神力二十二圓六十五錢にて三千五百個出來 大豆 正米安に連れて本品も三十錢安の十三圓五十錢處にて六百個出來

仁川 鳥居仲買店 電話六三八番

群山正米

晴十一月末限十九圓九十錢十二月中限二十圓八十三錢同末限二十圓〇三錢一月中限二十四圓〇三錢出來高一萬四千七百石（二十八日）

仁川米豆取引所仲買人 坂倉仲買店 電話三五〇番 …有價證券現物賣買…

東京期米

○廿八日前場

	前場	廿八日後場
先寄	二五、七六	二五、八五
二節	八一	九一
三節	八〇	九一
四節	八七	九〇
五節	九〇	…

大阪期米

○廿八日前場

	前場	廿八日後場
當寄	二四、二九	二四、二三
止め	二四、二〇	二四、二四
中寄	二四、〇〇	二四、一〇
止め	二四、〇〇	二四、一六
先寄	二四、二四	二四、一六
二節	二四、五	二四、一四
三節	五	二三、〇
四節	五	二三、三
五節	四	二五
六節	五	二六
七節	九	…
八節	九	…
九節	七	…
十節	九	…

兵庫期米

○廿八日前場

	前場	廿八日後場
寄付	二三、九八	二四、一
止め	二三、九九	…

下關期米

○廿八日前場

	寄付	止め	廿八日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	二三、二四、二五	…	二五、七〇	…

各地期米

○廿七日後場止め

東京	二五、八一	大阪	二四、三九
兵庫	二四、〇五	下關	二四、二三
桑名	二三、八八	名古屋	二四、三六
熊本	二四、二〇	金澤	二四、三八

大阪三品

	廿八日前場寄付	前場大引
十二月限	三一〇、〇〇	三一〇、〇〇
一月限	三一五、五〇	三一三、八〇
二月限	三一五、〇〇	三一三、〇〇
三月限	三二一、三〇	三二七、〇〇
四月限	三二八、五〇	三二九、〇〇

○廿八日後場

十二月限	三二〇、〇〇
一月限	三二二、〇〇
二月限	三二四、八〇
三月限	三二七、八〇
四月限	三二八、〇〇

鯨 赤肉 尾羽 畝皮 尾羽毛 專業問屋 （製造發賣元）下關市唐戸町 （美術細工材料販賣 短册罐詰粕） ㊥ 平井成一商店

演藝案内

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 當る二十五日封切特別大興行 ○喜劇 鬼婆々 全一卷 △パルボア映畫二大喜劇の內 喜活 茶目子の惡戲 五卷 △ネバー・ガバーン嬢劇 △ベンウイルソン氏大連續劇來る 大オ的名少女優グロリア ジョイ嬢演 探偵 魔の眞珠 三十卷 全十五篇 △第一二三の六卷公開 突如暗中より現れし青銅の魔の手は何か…蒼空の飛行機に乘り移れる女賊落下傘にて逃る……

大正館 松竹キネマ株式會社朝鮮特約店 電話八七三 櫻井町 ◎當る廿三日より特別大興行 ◎浪曲 中川伊三 ◎松竹キネマ最近の秀作 ◎漫劇 坊ちやん 長尺 沼村四郎五郎 一座出演 長尺 回 喜劇 栗田口藤五郎 笛竹 六卷 日活 時代劇 悲劇 金色夜叉 全十卷 △松竹キネマ本年度の大傑作品 △宮崎紅葉氏不朽の大作 悲劇 夫を求めて 五卷 回 正劇 美しい狐と可愛いい貉の騙し合ひ其終りは 特作品 家庭悲劇 生さぬ仲 全六卷 大阪每日新聞連載小說 柳川春葉氏一代の大傑作 松竹キネマ最大努力により完成せる

京龍座 龍山電話三二一番 十一月廿四日より 浪花節大會 飛入勝手 人気者 京山[illegible] 甲子 伊藤公。大石妻子別。赤垣源藏。其他數種 ◎一月一日十五日土曜祭日晝夜二回 綾子東菊子花村千惠松 △日下部正也岡本五郎 △鈴木歌子△浦岡球江五月信子△母岸江芳子△夫人志津子栗島澄子△氏家

喜樂館 日活直營 京城本町通丁目 電話五九〇 當る十一月廿三日より特別映畫提供 ◎寶塚 ◎向島撮影所力作品 新派 悲劇 二度の花嫁 全五卷 醫師菅沼高光巳れが心の叶わざるを恨み其娘を奪ひたる岸子再び[illegible]となりたるを見拔きたる菅沼に對する怨恨は何にかして報ゆるか 米國パテー會社新特作品連續活劇 第三回 幻の敵 全卅一卷 第五六篇 塔内の家 水晶の玉 四卷上場 益々不可解なる不思議の怪物が行動 日活京都撮影所特別映畫 劇 鬼若三次 全八卷 活氣横溢せる京都派が本年十一月以來新加入の吉十郎に依つて演じたる鬼若之助の大奮闘の面目躍如として張り切る三は悲壯なる侠客の中にも悲哀の涙あり涙あり又無比の快俠客

浪花館 明治町 電話二六〇 當る二十七日より先般御好評を得て再び來る 四座長大競演會 浪曲界の各大家 松平春洲 關西派 本 珍 村重右衞門 浪曲 京山 大阪親友派の重鎭 圓玉 京山南洲 外十數名出演 仕候

帝國館 中央館改名 帝キネマ直營 電本三〇一四 十一月二十三日より上映 宮崎東宮 下加茂撮影所 △泰西名畫 取替へ △悲劇 劇場全 一卷 白鳥 ▲喜劇 籠つるべ 全四卷 ▲悲劇 籠つるべ 全四卷 常州[illegible]鍋屋[illegible]佐野治郎左衞門が怒の一刀は[illegible]の刃と名刀が斷りも斷つたり[illegible]八ツ橋之丞八ツ橋太夫其身も又遂に[illegible]に倒れると云ふ[illegible] 伊國ロードルフイ社傑作 大活劇 黑人の殊勳 全五卷 泰西大活劇 女優ヘンリエトボナート嬢 名生駒天聲解說

新荷着

▲大悲劇 虎徹國決死の撮影 新派 結婚の夜 全卷 資産家藤島の養子仁三郎と十兵衞の娘おこのとが婚禮の夜突如として一大事件は惹起したはなれ〲になつた母娘戀人が再びめぐり逢つた其時に互に語り合ふ涙の物語りは

田村直臣 我が見たる原首相の面影	二、二〇
吾妻兵治 泰西格言集	二、二〇
大杉北羅 漫文漫畫	一、九〇
高橋誠一郎 アインスタイン 思索の跡をたどりて	一、七〇
服部俊人 虫のゐどころ	二、七〇
茂野吉之助 取引所用語字彙	三、〇〇
水野常吉 最新能率增進處世法	一、〇六
滿山雷夏 研究觀察の現代的意識	一、一〇
堺利彦 米泥棒	二、七〇

振替京城 二五七三 大阪屋號書店 京城本町通 六八四、二〇八六

京城本町一丁目郵便局横 中村眼鏡店 電話二七七番 振替京城二四三番

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖産銀行支店移轉ノ登記 大正拾壹年拾貳月拾九日京城府北道金剛山支店ヲ全羅北道金堤郡金堤面新興里百九拾番地ニ移轉ス 大正拾壹年拾壹月拾日登記

右 大正拾壹年拾貳月拾日登記

●株式會社朝鮮殖産銀行人ノ大正拾壹年拾貳月拾日支配人中村孝嗣ヲ水原郡水原面ノ支店ニ[illegible]ヲ京畿道水原郡水原面[illegible]ニ[illegible]

右 大正拾壹年[illegible]月[illegible]日登記

●株式會社漢城銀行取締役朱性根ハ大正拾壹年拾壹月七日死亡セリ

右 大正拾壹年拾壹月拾參日登記

京城地方法院 水原支廳

職業 遠近男女も能く出來る新職 不景氣知らずの金儲…小資本で致富成功を欲する人は至急ハガキで申込あれ詳細無料報道す 大阪市西區四貫島町 帝國職業普及會

櫻正宗 櫻魂 造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣御影町 販賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

百圓進呈 國痳病藥主藥は治療剤として梅毒藥主藥は梅毒内服藥とし醫藥學上最有効と確定し 歐米醫科大學 帝國醫科大學 病院等にて實驗證明せる高貴藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す 國あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來談あれ 發賣元 大阪心齋橋筋本町 東京日本橋通四丁目 有田ドラッグ

りん病 ばい毒 請合藥 別八円特四円並三円 別四円特三円並二円

専賣所 京城南大門外 同黃金町電車通 同鍾路十字街 同龍山綠町兵町 釜山辨天町 大邱八間通 木浦三榮町 群山南本町一丁目 成興本町二丁目 全州高砂町 忠南太田春日町八 仁川宮町 馬山都町 晉州山生駒町 光州南本町 平壤新倉里 新義州常盤町 平壤郵便局前 鎭南浦大安町 新義州洞 咸興西德港 元山本町 羅南 會寧 公州 全國各地及海外の專賣所は東京、大阪の大新聞にて知られたし

にせドラッグ まがいに有田ドラッグ あり 御注意下さい

懸賞當選小説

潮鳴る半島（一〇〇）

馬場明作　鶴田吾郎畫

紅き爛〔六〕

夕方まで、朗子は溫泉宿の床の中で、熟睡してゐた。そして、夕方に惡夢からさめたやうに、むつくりと起きあがつて、宿醉ひの醒めた顔をして、湯殿へ出て行つた。一郎がそばにゐても、默り込んで、なんにも云はなかつた。

湯殿には、溫かい湯が、湯槽に溢れてゐた。彼の女は、その張り切れるほど發達した艶かしい肢體を、波々と漂つてゐる、湯の中へ、ぢつと浸した。そして、吻つと大きい吐息をした。しばらく瞑つてゐた眼を、ぱつちりと開くと、そこの色硝子に夕陽が、淡い樹木の陰影を描いて、一杯に映つてゐた。そして、その陰影が、音もなく靡いてゐた。

はつきりした、しかし醉ざめの淡い哀愁に、喫られながら、朗子はその夕陽の影を、凝つと見入つてゐた。

到底今までの藝界の人物に見られない才幹をもつてゐた。たとへ彼の藝術的天分が鈍調であると云つても、それは前者の才幹だけで、十分償ひ得ると思つた。今後、秀抜な舞臺藝術を招聘するにしても、富井はこの一座になくてならないマチジヤであると朗子は思つた。たとへ資力にもよるが、とにかくこれだけ仕上げてくれたのは、富井の力であると、朗子は思つた。

『全く、富井さんに濟まない……』と朗子はしみ〴〵と思つた。

『……これから、使をやつて、呼び寄せようかしら』

と、朗子は、また思つた。彼女はぼんやりと硝子戸に映る淡い夕陽の影を眺めてると、そこから靜々とまた心もとなさが身に滲つて來た。そして、氣も心も、そして、どこか弱い、しつかりした力をもつてゐる富井が、しみ〴〵と戀しくなつて來た。

なんとも云へぬさみしさが、彼女の魂に喰び込んで來た。なんとも云へぬたよりなさが、ひた〴〵と自分のまわりに寄せて來た。そして云ひ知らぬ涙が、いつしか瞼に熱くあふれて來た。

彼女は、多くの座員を、自分の手一つに抱て、飛躍、嘲笑、謀議、陥穽の渦を泳いた。呪はしい社會の中に、歯をくいしばつて、突立つてゐる。自分を顧みた。人氣――それほど、危ないものはなかつた。それはまるで、一本の細い糸の上を、危げに渡つてゐるのと、少しも變らなかつた。自分の全財産を、みんな投げ出して、鐚一文もなくなつた時が、その時が、自分の人氣のなくなる時だと彼女は思つた。さう思ふと、これから、どうしてこの一座の人氣を支持して、そして、現代劇協會の事業を繼續して行かうかと思つた。

彼女は、ふと、

『濟まない……』

と、思つた。

『富井さんに濟まない……』

と思つた。富井には、それはこれまでに、ずい分金は使つた。しかしここまで、劇事を支配してやり通してくれたのは、彼であつた。財政的經營と、演劇政策の手腕に至つては……。

『さうだ、すぐ富井さんを呼ばう…』

朗子は、湯からあがるとぽと〳〵した厚いフランネルのガウンで、そつとその大きい身體を包んだ。そして、鐵葉の前へ來た。朗子は湯殿から出て、廊下をとんとんと歩いて行つた。すつかりと陽が落て、どこかに鶏が鳴いてゐた。部屋へ歸ると、電燈がついてゐる。その下で、しよんぼりと、一郎が坐つてゐた。朗子を見ると、ちよつと眼を叩げた。

『小林さん？』

『はあ』

『あなたね、京城までお使をして頂戴』

『はあ……？』

『あたしの手紙をもつて…… 富井さんへ……』

『え、……？』

『そしてあなたね、二三日したら、またここへゐらつしやいな……』

京日文苑（投稿歡迎）

短歌題『照』 尾上柴舟選
俳句題『熊』 鶴田周鴉選
川柳題『芝居』 井上剣花坊選
締切 十二月十日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓、
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、稿頭住所氏名明記、京城日報社「京日文苑」宛のこと
其他 各地會報歡迎

川柳 井上剣花坊選

題『社長』 ―八―

○ 水原 喜久野家
社長室出ると給仕が眞似をする
評、修辭に満たざるところあり、秀逸たるを得ずと雖も、好きスケッチにして且つ好き穿ちなり。

○ 龍山 十の字
社長室拒願らしい呼鈴が鳴り
女から電話がかゝる社長室
流行唄位に社長勞働歌
評、取り立てゝ好き句もなけれど、老巧な詠みぶりなり。

○ 京城 蛇長
入社以來未だ社長を拜まない
評、『拜まない』に多少の皮肉あれど、要するに凡句なり。

○ 金泉 含笑亭
あたまゝで皆射會社の社長なり
評、何だか狂句のやうなにほひがしていやだが、句主は狂句のこゝろもちでつくつてゐないことが、他の句を見てわかるから、その可笑味を頂戴した。しかし二度とこんな句を作つてはいけない。また他の人も之を眞似てはいけない。

○ 安東縣 支那吉
給仕皆社長の眞似がうまいなり
評、これだけの句。

○ 馬山府 雅仙子
婦人記者なく〳〵出ない社長室
評、末番の句ではないが、聊かさう誤解される。

俳句 本社編輯局選

題『鴨』 …【七】…

○ 京城 二毛子
鴨飛んで暮色のうごく塵野かな
○ 同 櫻州
鴨一つ旭に向ひ流れ浮く
○ 龍山 三生
旭溜りの溶けし氷や鴨の浮く
○ 同 東子
鴨遠く夕空明き潮に浮く
○ 同 芳翠
碎氷に消えて小鴨の羽音かな
○ 同 草石
ギーと鳴る水車齒痒き鴨の聲
○ 高知 比水
鴨鳴くや灯を呼ぶ蜑き海人が家
○ 京城 水蔭
鴨鳴くや木の葉に埋る池の面
○ 同 傳美
鴨立ちて池半丁の小雨かな
○ 同 南明
靜けさの湖を羽搏く小鴨かな
○ 同 紫水
鴨浮くや木の葉の沈む神の池
○ 同 一天樓
鴨浮くや蘆の丸屋に灯のともる
○ 同 杏州
霧晴れて鴨網光る山田かな
○ 往十里 杉風
雲の脚ゆらぎて止まず群るゝ鴨
○ 京城 照子
野の風の明るさを鴨とびにけり
○ 同 盛堂
鴨一羽鳴き渡りけり開墾地

チブスの秋 ―平壤より― 松井學

チブス猖獗を極め平壤の秋今や慘たり。日に幾度葬式を見る事ぞ。親を子を將又妻を奪はれし人の悲嘆想ふだに堪へず。路傍に立ちて歌へる

枯草の風にそよげば人を燒く煙なびきて黄昏れにけり
めぐし妻の病ひおもれど氷さへ求むる銭を持たぬ人なり
赤紙の貼られしまゝに人訪はず暗き長屋に秋の雨降る
眼は紅く爛れ爛れし今生の瞳に何ぞ映じけむかも
よるべなき人をはふると棺さげて巡査行くなり秋風の中
あゝチブス限り知らえぬもろもろの惱みをのせて生命ひゆく
死の醫に跪まづきつゝしみじみと人の生命を想ふなりけり
われとわが日の寂しさの譲へりくる日はただに花をみまもる
わが胸の怨も空虚となり果てし誤りたらがなし赤きゼラニウム
いそがしきチブスの跪事にわが部屋の花の手入も怠りてけり
わが死なむ後のことなど思ひつゝ寂しくなりしゼラニウムかな
ゼラニウム花の赤きもあせぬまにチブスは人を奪ひけるかも

新刊紹介

『鳴雪自叙傳』成る ▽内藤鳴雪先生著▽

明治大正俳句界元老内藤鳴雪先生が晩年の精力を傾けて成つた鳴雪自敍傳は一度俳諧文學誌上に現るるや怨ち一世の耳目をあつめ爾來三年間多大の好評を博した著述である。それが今回鳴雪俳句選を附録として一卷となり美裝して刊行された。先生は光化四年伊豫松山藩の一重職の家に生れ長じて森有禮時代の文部省の官に任じた人。過去七十有六年の歴史は或時は幕末秘史となり或時は新政史料となり更に明治大正の俳句史たることは何人も疑ひを容れぬところであらう。速かに座右に一本を備へられんことを薦める（定價二圓郵稅十二錢東京淺草區柳橋山岡本書店）

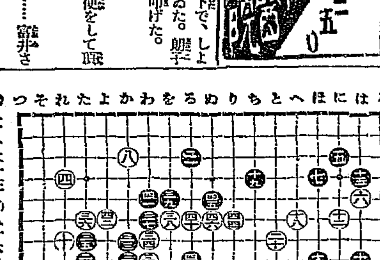
▲聯珠新報（十一月）我が聯珠の界明星七段更石內田福太郎逝きて月餘本號は其の追悼號とも見るべく氏の閲歴稿債及び功績等を敍述してある縁勝榮や各地珠友の消息等は例に依つて有益多趣味一般珠友の好伴侶（二十五錢赤坂區青山高樹町其社）

▲趣味の婦人（十二月智識階級の家庭問題號）武者小路氏の（耶蘇の教と人生）は宗教觀とも見るべく文東京女子大學の評判記も面白く新進作家喜多村進氏の（晩春譜）其他三宅やす子女史の松本雲舟氏の讀物等何れも婦人雜誌界の雄たるに恥ない（四十錢東京京橋區北八町其社）

▲內外評論（十一月）國民生活と物價問題（堀江歸一）市民生活の倫理化（後藤新平）政界革新の史的考察（松本君平）其他（五十錢大阪上福島中四丁目其社）

圍棋新局（五）

二段 先 向井一男（東京）
初段 橋本宇太郎（同）



●八十一 は十三
○八十二 か十六
●八十三 よ十六
○八十四 か十五
●八十五 ぬ十二
○八十六 れ十七
●八十七 そ十六
○八十八 か十七
●八十九 よ十五
○九十 る十七
●九十一 る十四
○九十二 よ十八
●九十三 た十八
○九十四 か十八
●九十五 を十七
○九十六 を十八
●九十七 へ十三
○九十八 は十八
●九十九 ろ十八
○百 と十八

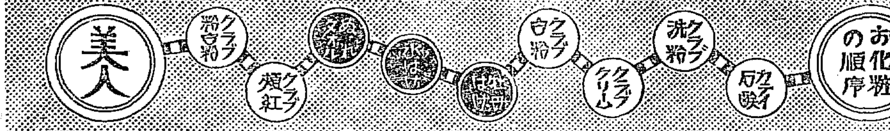
清化と書けし 仁丹
旅行に仁丹
其他 運動に 遊山に 喫烟に 食後に 口臭に 急病に

資本金貳千萬圓
頭取 安田善五郎
株式會社 百三十銀行京城支店
京城府本町一丁目
電話長五八番 一九四番 振替貯金京城一一二三番
銀行一般の業務稍々御便利に御取扱申候 爲換取組先は內地各方面並朝鮮滿洲其他に有

（內科）（外科） 岩田病院
附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問
正五位勳三等功四級 岩田末彦
京城長谷川町（電話一六二〇）
（入院完備）

現代建築界之權威
文化的 ●耐震 耐水
セメント瓦
鐵筋入張瓦
改造的 ●耐火 耐久
京城明治町二丁目
特許セメント瓦製造株式會社
電話長九三七番

百萬圓より子は寶
子の出來る法 出來ぬ法
子を欲しい人、欲しくない人、必讀の書
隆文書院
東京芝區巴町七九番 口座東京五五六三三



衛生的文化生活の必需品

There's the tint of youth in the touch of Club Face Powder.

クラブ白粉

お孃樣でも奥樣でも美しいお化粧を遊ばす方は皆このクラブ白粉

クラブ白粉の清新な化粧美は現代文化の華であります

ミツワ石鹸

飲むほど血となり肉となる……

品質 本位

蜂印香竄葡萄酒

美味 最も快美にして萬人の嗜好に適し
滋養 最も營養にして氣力と體力を增す

株式會社 近藤利兵衛商店